

# 第1章 教務

## 東京女子大学履修規程

(2003年1月8日制定)

改正	2004年 1月21日	2011年 7月 6日	2019年 3月12日
	2004年 6月30日	2012年 3月12日	2019年12月18日
	2005年 1月26日	2013年 2月28日	2020年 2月28日
	2006年 2月17日	2014年 3月11日	2020年 7月15日
	2006年 7月 5日	2014年 7月17日	2020年11月11日
	2007年 3月 1日	2015年 3月11日	2021年 3月22日
	2009年 3月 3日	2016年 3月11日	2022年 2月28日
	2010年 2月14日	2016年 4月 7日	
	2010年 6月23日	2018年 3月 1日	
	2011年 4月 1日	2019年 2月 6日	

### 第1章 総則

(目的)

**第1条** この規程は、東京女子大学（以下「本学」という。）における履修に関する事項を定めることを目的とする。

### 第2章 履修の方法

(履修の方法)

**第2条** 履修する授業科目は、教育課程及びこの規程に従い、各人が決定するものとする。

**第3条** 卒業までに単位を修得しなければならない科目と単位数については、別表第1ア又はイ（卒業に必要な最低単位数）及び別表第1の2（学科及び専攻の履修要件）に定める。

2 自由選択科目は、別表第1ア又はイ第6号の定めにより履修する。

**第4条** 履修する授業科目は、登録しなければならない。

2 同一授業科目が複数クラス開講されている場合は、履修するクラスも含め登録しなければならない。

3 履修登録を行わない授業科目は、単位を修得することができない。

**第5条** 履修登録を行った授業科目は、責任をもって履修しなければならない。

**第6条** 履修に関して、アドバイザーの助言を受けることができる。

(履修登録単位数)

**第7条** 1学期の履修登録単位数は、原則として1単位以上とする。ただし、第31条又は第32条に基づき当該学期のすべての授業科目の登録を取消した場合については、この限りではない。

2 第29条及び第30条に基づく登録の訂正、取消、変更等の結果、1学期の登録単位数を0単位とすることは認めない。

**第8条** 年間の履修登録単位数は、原則として44単位以下とする。ただし、第44条に基づき算出された前年度のGPA（Grade Point Average/成績平均点数）が3.0以上である者は、44単位を超えて履修することができる。

**第9条** 次の科目は、前条に定める44単位外で履修することができる。

心理・コミュニケーション学科科目	心理演習、心理実習
教職課程科目	各教科の指導法、教育課程論、道徳教育の理論と方法、総合的な学習の時間の指導法、特別活動論、生徒・進路指導論、教育相談、教育方法論（ICTの活用を含む）、教育実習事前事後指導、教育実習、教職実践演習（中・高）
学芸員課程科目	博物館実習1、博物館実習2、博物館実習3

2 編入学者及び学士入学者は、教職課程科目及び学芸員課程科目の全科目を前条に定める 44 単位外で履修することができる。

**第10条** 次の各号の授業科目の単位は、第8条に定める44単位に含むものとする。

(1) 他学科の学科科目の単位

(2) 本学と日本国内の他の大学との協定に基づき、当該大学において履修する授業科目の単位のうち次のもの

ア 武蔵野地域5大学(亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学)の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修する授業科目の単位

イ 東京外国語大学との単位互換協定に基づき、東京外国語大学において履修する授業科目の単位

(3) 再履修する授業科目の単位

(4) 前期末に不合格となった授業科目(前期の授業科目で不合格のもの及び通年の授業科目で中間成績がX(評価不能)で不合格となったもの)の単位

**第11条** 次の各号の授業科目の単位は、第8条に定める44単位には含まないものとする。

(1) 第29条及び第30条に基づき履修登録を取消した授業科目の単位

(2) 第31条に基づき休学により履修登録を取消した授業科目の単位

(3) 第32条及び第33条に基づきやむをえない事由により履修登録を取消した授業科目の単位

(4) 第34条に基づき学外学修の単位認定により履修登録を取消した授業科目の単位

2 第60条第1項第1号ウ、第2号、第3号、第4号、第5号、第6号に基づき認定された単位は、第8条に定める44単位には含まないものとする。

3 第61条に基づき認定された単位は、第8条に定める44単位には含まないものとする。

**第12条** 1年次に履修する自学科科目の単位数は、20単位以下とする。

(履修年次)

**第13条** 必修科目及び選択必修科目は、教育課程に示された履修年次に履修し、その単位を修得しなければならない。ただし、不合格、留学、休学、編入学、学士入学等の理由で履修を要する場合は、この限りではない。

2 指定された履修年次に単位を修得できなかった必修科目及び選択必修科目は、原則として、次の学期又は学年に再履修しなければならない。ただし、当該授業科目の再履修によらず、他の授業科目の履修をもってその必修要件を満たす場合は、この限りではない。

3 前期又は後期に履修クラスが指定されている必修科目及び選択必修科目については、前期の科目を同一年度の後期に再履修することはできない。

**第14条** 選択科目は、原則として、教育課程に示された履修年次以上の者が、履修することができる。ただし、当年度の指定により、履修年次が限定されている授業科目については、示された履修年次以外の者は、履修することができない。

(履修学科の指定)

**第15条** 教育課程に学科又は専攻の指定が示されている授業科目については、指定された学科又は専攻以外の者は履修することができない。

(他学科の学科科目の履修)

**第16条** 他学科の学科科目は、設置する学科の定める履修条件に従い、履修することができる。

**第17条** 削除

(単位互換協定に基づく他大学の授業科目の履修)

**第18条** 次の各号の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において開講する授業科目は、在学中に合わせて16単位を超えない範囲で履修することができる。

(1) 武蔵野地域5大学(亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学)の単位互換協定(2年次以上の学生対象)

(2) 東京外国語大学との単位互換協定(3年次以上の学生対象)

2 前項の規定による履修は、各大学が定める履修条件に従うものとする。

3 第1項の規定による履修をもって、本学の必修科目及び選択必修科目の単位を満たすことはできない。

(同一授業科目の重複履修)

**第19条** 既に単位を修得した科目と同一の授業科目は、重ねて履修することができない。

2 前項の規定にかかわらず、第二外国語の読解A、読解B、作文と文法及び会話、並びにギリシア語及びラテン語の中級については、同一の授業科目を重ねて履修することができる。

(学科共有の授業科目の履修)

**第19条の2** 以下の各号の学科共有の授業科目については、所属する学科の授業科目として履修しなければならない。

- (1) 国際英語学科及び人文学科の「Japanese Culture & Literature」、「比較文化A」、「比較文化B」、「表象文化A」及び「表象文化B」
- (2) 国際英語学科及び心理・コミュニケーション学科の「第二言語習得基礎論A」、「第二言語習得基礎論B」、「言語の多様性と普遍性A」及び「言語の多様性と普遍性B」
- (3) 人文学科及び国際社会学科の「法学概論」、「政治学概論」、「マイクロ経済学入門」、「マクロ経済学入門」、「社会学概論Ⅰ」、「社会学概論Ⅱ」、「世界遺産学A」、「世界遺産学B」、「人文地理学」、「自然地理学」及び「地誌学」
- (4) 人文学科及び心理・コミュニケーション学科の「日本語学(表記・語彙)A」、「日本語学(表記・語彙)B」、「日本語学(文法・談話)A」、「日本語学(文法・談話)B」、「社会言語学A」、「社会言語学B」、「言語情報処理Ⅰ」及び「言語情報処理Ⅱ」
- (5) 人文学科及び数理科学科の「文理融合演習A」及び「文理融合演習B」
- (6) 国際社会学科及び数理科学科の「経済数学」、「ゲームの理論」及び「経営ファイナンス論」

2 前項で履修した科目を他学科の科目として重ねて履修することはできない。

(教育職員の資格取得のための履修)

**第20条** 教職課程科目は、教育職員の資格を得ようとする者が履修することができる。

2 2年次以上で教職課程科目(「教職論」を除く。)を履修するには、2年次始めの定められた期間に所定の教職課程登録を行わなければならない。

3 教職課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

4 教育職員の資格取得のために履修すべき科目及び単位数については、別の定めによる。

(学芸員の資格取得のための履修)

**第21条** 学芸員課程科目は、学芸員の資格を得ようとする者が履修することができる。

2 学芸員課程科目を履修するには、2年次始めの定められた期間に所定の学芸員課程登録を行わなければならない。

3 学芸員課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

4 学芸員資格取得に関する事項は、東京女子大学学芸員資格取得に関する内規の定めによる。

(公認心理師の資格取得のための履修)

**第21条の2** 心理・コミュニケーション学科の公認心理師特設科目は、公認心理師の資格を得ようとする者が履修することができる。

2 前項の科目を履修するには、2年次始めの定められた期間に所定の公認心理師課程登録を行わなければならない。

3 公認心理師課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

4 公認心理師の資格取得のために履修すべき科目及び単位数については、別の定めによる。

**第22条** 削除

(日本語教員養成課程の履修)

**第23条** 日本語教員養成課程を履修するには、2年次始めの履修登録時に所定の日本語教員養成課程登録を行わなければならない。

2 日本語教員養成課程を修了するには、日本語教員養成課程登録を行い、教育課程に従い、所定の40単位以上を修得しなければならない。

3 日本語教員養成課程を修了した者には、卒業時に日本語教員養成課程修了証を交付する。

(キャリア・イングリッシュ課程の履修)

**第23条の2** 本学にキャリア・イングリッシュ課程を置く。

**第23条の3** キャリア・イングリッシュ課程を履修するには、所定の選考を経て、2年次始めの履修登録時に所定のキャリア・イングリッシュ課程登録を行わなければならない。

2 キャリア・イングリッシュ課程登録を行った者は、所定の課程履修費を納入しなければならない。

**第23条の4** キャリア・イングリッシュ課程を修了するには、キャリア・イングリッシュ課程登録を行い、教育課程に従い、所定の42単位以上を修得しなければならない。

2 キャリア・イングリッシュ課程を修了した者には、卒業時にキャリア・イングリッシュ課程修了証を交付する。

(副専攻の課程の履修)

**第24条** 本学に次の副専攻の課程を置く。

- (1) キリスト教学副専攻
- (2) 女性学・ジェンダー副専攻
- (3) 比較文化副専攻
- (4) データサイエンス副専攻

**第25条** 副専攻の課程を履修するには、2年次又は3年次始めの履修登録時に所定の副専攻登録を行わなければならない。

2 第24条第1項第1号から第3号に定める副専攻の課程の複数登録は、許可しない。

3 副専攻の変更は、3年次始めの履修登録時に1回に限り許可する。

**第26条** 副専攻の課程を修了するには、副専攻登録を行い、当該副専攻の教育課程に従い、所定の22単位以上を修得しなければならない。

2 副専攻の課程を修了した者には、卒業時に副専攻修了証を交付する。

### 第3章 履修科目の登録

(履修科目の登録方法及び登録時期)

**第27条** 履修科目の登録は、毎学年始めの定められた期間に、その年度に履修する授業科目を所定の手続きにより、教育研究支援部学務課(以下「学務課」という。)に届け出ることによって行わなければならない。

2 後期のみ授業科目についても、原則として、学年始めの履修科目登録期間に登録するものとする。

**第28条** 前条の規定にかかわらず、次の者については、後期始めの所定の期間に履修科目の登録を行うことができる。

- (1) 前期のみ休学し、後期に復学する者
- (2) 神戸女学院大学と本学との単位互換協定に基づく特別聴講学生として、神戸女学院大学に前期のみ派遣され、後期に本学における履修を再開する者
- (3) 東京女子大学学則(以下「学則」という。)第27条の2により留学した者で、後期に本学における履修を再開する者
- (4) 前期末卒業を申告した者で、第84条の規定を満たすことができず、後期に履修する者(履修登録の訂正、削除、追加及び変更)

**第29条** 履修登録の訂正、削除、追加及び変更は、次の各号に定める期間及び授業科目に限り認めるものとし、所定の手続きにより、学務課に届け出ることによって行わなければならない。

- (1) 履修科目登録期間又は前期登録訂正期間 全ての授業科目
- (2) 後期登録訂正期間 後期のみ授業科目、後期に実施される集中講義による授業科目

2 あらかじめ履修クラスが指定されている必修科目又は選択必修科目については、クラスの変更を認めない。

3 履修者制限が行われた授業科目については、クラスの変更及び履修者制限後の追加登録を認めない。

**第30条** 履修登録の内容が次の各号に該当する場合は、前条に定める所定の手続により訂正しなければならない。

- (1) 第7条から第16条、第19条から第22条、第76条、第77条のいずれかに違反した場合
- (2) 教育課程に定める履修条件に違反した場合
- (3) 履修者制限が行われた授業科目で、履修登録を認められていない授業科目を届け出た場合

(休学による履修登録の取消)

**第31条** 履修登録後に休学した場合は、履修登録したすべての授業科目を取消すものとする。ただし、履修期間が終了している授業科目は除く。

(やむをえない事由による履修登録の取消)

**第32条** 当該学期の休学手続期限後に、病気、負傷等で授業に出席することができなくなった場合は、所定の手続により、履修中のすべての授業科目の登録を取消することができる。

2 前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、事由を記し保証人が連署した所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

- (1) 前期申告期限 6月末日まで
- (2) 後期申告期限 冬期休暇前授業終了日まで

3 履修登録の取消の事由が病気又は負傷の場合には、医師の診断書を添付しなければならない。

**第33条** 病気、負傷等で特定の科目の授業に出席することができなくなった場合は、所定の手続により、履修中の当該授業科目の登録を取消することができる。

2 前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、事由を記し保証人が連署した所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

- (1) 前期申告期限 6月末日まで
- (2) 後期申告期限 冬期休暇前授業終了日まで

3 履修登録の取消の事由が病気又は負傷の場合には、医師の診断書を添付しなければならない。

(学外学修の単位認定による履修登録の取消)

**第34条** 第60条第1項第5号オからコに基づき、入学後に学外学修により第二外国語の単位を認定された者が、認定に係る資格等を取得した学期に当該認定科目を履修中の場合は、所定の手続により、当該科目の履修登録を取消することができる。

2 前項の規定により履修登録の取消を申告する者は、所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

- (1) 前期申告期限 6月末日まで
- (2) 後期申告期限 冬期休暇前授業終了日まで

**第35条** 削除

## 第4章 試験及び単位修得

(試験の種類)

**第36条** 履修した科目の単位の認定は、試験による。

2 履修登録を行っていない授業科目は、試験を受けることができない。

**第37条** 試験の種類は、学年暦の前期又は後期の定められた期間に実施する試験（以下「定期試験」という。）及び定期試験以外の方法（レポート、授業時に行う随時の試験等）とする。

2 単位は、定期試験、定期試験以外の方法又はそれらの組み合わせによって認定される。

3 卒業論文の試験方法は、論文審査及び口述試験による。

4 国際英語学科のFinal Presentationの試験方法は、Presentation Essayに基づく口頭発表の審査による。

(学費未納者の扱い)

**第38条** 学則第32条に定める授業料及び教育充実費を未納の者は、学則第14条第3項に定める試験を受けること及び卒業論文又は Presentation Essay を提出することができない。ただし、やむをえない事情により延納又は分納の手続を行った場合はこの限りではない。

(定期試験)

**第39条** 定期試験は、担当者が指定する科目について、前期又は後期の定められた期間に定期試験時間割に組み入れて行う。

2 定期試験は、次の各号に従い、受験するものとする。

- (1) 定期試験は、指定された日時及び教室で受験しなければならない。
- (2) 受験の際には、身分証明書を机の上に置き、監督者の確認を受けなければならない。
- (3) 受験に当たっては、すべて監督者の指示に従わなければならない。
- (4) 試験時間の1/2以上遅刻した者は、受験できない。
- (5) 受験者は、試験開始後試験時間の1/2以上を経過しないと退室できない。
- (6) 受験者は、必ず答案を提出しなければならない。
- (7) 氏名及び学生番号を記入していない答案は、無効とすることがある。

(レポートによる試験)

**第40条** レポートによる試験については、担当者の定めた期限までに、担当者の定めた方法により提出しなければならない。

(成績評価)

**第41条** 授業科目の成績評価は、S、A、B、C、Fの5段階で行い、S、A、B、Cを合格、Fを不合格とする。

- 2 出席不良等により成績評価不能の場合は、Xとする。
- 3 成績評価の基準及び100点法の目安は、以下のとおりとする。

合 否	合 格				不 合 格	
	S	A	B	C	F	X
100点法の目安	100~90	89~80	79~70	69~60	59~0	評価不能
評価基準	特に優秀な成績	優れた成績	要求を満たす成績	合格と認められる最低の成績	不合格	評価不能

- 4 成績評価の結果、合格した者には、単位を与える。
- 5 通年の授業科目の中間成績がX(評価不能)の場合は、単位を与えない。

**第42条** 前期のみ又は後期のみの授業科目は、それぞれの期末に成績評価を行う。

- 2 通年の授業科目は、前期末に中間成績の評価を行った上で、後期末に成績評価を行う。ただし、次の授業科目については、中間成績の評価を行わない。

学 科 科 目	国際英語学科	卒業論文、Final Presentation
	人文学科	卒業論文
	国際社会学科	卒業論文
	心理・コミュニケーション学科	心理実習、日本語教育実習、卒業論文
	数理科学科	数学講究、情報理学講究
学芸員課程科目	博物館実習3	

- 3 集中講義による授業科目は、後期末に成績評価を行う。

**第43条** 成績は、履修終了後の定められた期間に学務課から各人に交付する。

- 2 通年の授業科目の中間成績は、前期末の定められた期間に学務課から各人に交付する。

(GPAの算出)

**第44条** 第41条の規定による成績評価に対し、次の方法でGPA (Grade Point Average/成績平均点数) を算出する(小数点以下第三位を四捨五入)。ただし、通年科目の中間成績は、含まない。

$$\frac{S \text{の単位数} \times 4.0 + A \text{の単位数} \times 3.0 + B \text{の単位数} \times 2.0 + C \text{の単位数} \times 1.0}{\text{登録単位数 (不合格F及び評価不能Xを含む)}}$$

**第45条** 次の各号の授業科目の単位は、前条におけるGPA算出の対象としない。

- (1) 心理・コミュニケーション学科科目、教職課程科目及び学芸員課程科目のうち、第9条に定める授業科目の単位
- (2) 第29条及び第30条に基づき履修登録を取消した授業科目の単位
- (3) 第31条に基づき休学により履修登録を取消した授業科目の単位
- (4) 第32条及び第33条に基づきやむをえない事由により履修登録を取消した授業科目の単位
- (5) 第34条に基づき学外学修の単位認定により履修登録を取消した授業科目の単位
- (6) 第60条に基づく認定単位
- (7) 第61条に基づく認定単位

**第46条** GPAは、成績表に付記して各人に通知する。

(追試験)

**第47条** やむをえない理由により定期試験に欠席した場合は、追試験を願い出ることができる。

2 定期試験以外の方法(レポート、定期試験期間以外に行う随時の試験等)については、追試験を願い出ることにはできない。

3 当該授業への欠席が多い場合又はレポート未提出の場合等は、追試験を認めないことがある。

4 定期試験開始後試験時間の1/2未満の遅刻については、追試験を願い出ることができない。

**第48条** 追試験を願い出る者は、当該科目の試験実施日の翌日から起算して1週間以内に、所定用紙に事由等を記入し、次の書類を添付して、学務課に提出しなければならない。

- (1) 病気の場合 医師の診断書、証明書等(病名、欠席日等が明記され医師による証明があるもの)
- (2) 交通機関の事故の場合 遅延証明書等
- (3) 大学院受験、就職試験受験の場合 受験証明書等
- (4) (1)、(2)及び(3)以外の場合 客観的な証明及び保証人による理由書

2 追試験を願い出るときは、所定の追試験料を納入しなければならない。

**第49条** 追試験の成績は、減点する場合がある。

**第50条** 削除

**第51条** コミュニティ拠点実習(キャリア構想)、コミュニティ拠点実習(キャリア実践)、コミュニティ拠点実習(地域構想)、コミュニティ拠点実習(地域実践)、心理実習、教育実習又は博物館実習の期間が定期試験と重複した場合は、所定の手続により追試験を願い出ることができる。ただし、追試験料は免除し、追試験の成績も減点しない。

**第52条** 武蔵野地域5大学(亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学)の単位互換協定及び本学と東京外国語大学との単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修する授業科目の定期試験が、本学の授業科目の定期試験と重複した場合は、他大学の授業科目を受験し、本学の授業科目については、所定の手続により追試験を受けるものとする。ただし、追試験料は免除し、追試験の成績も減点しない。

**第53条** 追試験は、前期の定期試験に対しては8月下旬から9月中旬の指定日に、後期の定期試験に対しては2月中旬から3月末の指定日に行う。

(再試験)

**第54条** 卒業に必要な科目が不合格となった場合は、当該科目に合格すればその年度に卒業できる見込の者に限り、条件を満たせば、願い出により教授会の審議を経て、再試験を受けることができる。

2 再試験を願い出るときは、所定の再試験料を納入しなければならない。

3 第1項の規定による当該科目に合格すればその年度に卒業できる見込の者に、以下の者を含む。

後期の授業科目の追加登録及び卒業に必要な前期の授業科目の合格により、再びその年度に卒業できる見込となる者

4 前項の規定による者は、再試験を願い出るときに、後期登録訂正期間に授業科目を追加登録する意思を示さなければならない。

**第55条** 当該授業への欠席が多い、試験未受験又はレポート未提出等の場合は、再試験を認めないことがある。

**第56条** 再試験を認める科目数は、卒業する年度の履修科目のうち、年間3科目以内とする。

**第57条** 再試験を認める授業科目の成績は、Fとする。ただし、当該授業担当者が第41条第3項の100点法の目安において50点に満たないと評価した授業科目については、再試験を認めない。

**第58条** 再試験の対象となる授業科目は、次のとおりとする。

(1) 前期末に行う再試験

卒業に必要な前期の授業科目

卒業に必要な後期の授業科目の履修条件として指定されている前期の授業科目

(2) 年度末に行う再試験

卒業に必要な後期の授業科目及び通年の授業科目

卒業に必要な集中講義による授業科目

2 次の科目は、再試験の対象とはしない。

学科科目	国際英語学科	卒業論文、Final Presentation
	人文学科	卒業論文
	国際社会学科	卒業論文
	心理・コミュニケーション学科	日本語教育実習、卒業論文
	数理科学科	数学講究、情報理学講究

**第59条** 再試験の成績は、C又はFとする。

(学外学修の単位認定)

**第60条** 学則第15条の2に基づき、次の単位及び学修について、合わせて60単位を超えない範囲で、本学における授業科目の履修により修得したものとみなし、単位を与えることができる。ただし、単位認定については、所定の手続による。

(1) 本学と日本国内の他の大学との協定に基づき、当該大学において履修した授業科目の単位。ただし、次のア及びイの単位認定は、合わせて16単位までとする。

ア 武蔵野地域5大学（亜細亜大学、成蹊大学、東京女子大学、日本獣医生命科学大学、武蔵野大学）の単位互換協定に基づき、本学以外の各大学において履修した授業科目の単位

イ 東京外国語大学との単位互換協定に基づき、東京外国語大学において履修した授業科目の単位

ウ 神戸女学院大学との協定に基づき、神戸女学院大学において履修した授業科目の単位

(2) 学則第27条の2に定める留学により、外国の大学において履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については東京女子大学外国留学に関する規程及び東京女子大学国際英語学科海外研修（スタディ・アブロード）に関する規程の定めによる。

(3) 本学が外国の大学とあらかじめ協議の上当該大学において実施する語学研修及び教養講座における学修、並びに本学があらかじめ認めた外国の大学が実施する語学研修における学修。参加者が所定の成績を修めた場合、この学修を次の科目を履修したものとみなし、単位を与えることができる。ただし、この号に定める単位認定は卒業までに各科目1回とし、単位認定の対象とする語学研修の研修先大学については別に定める。



研修の種類		認定科目及び認定単位数
語学研修	英語研修	外国語科目 第一外国語 選択科目 「Intensive English」 2 単位
	ドイツ語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 2013 年度以降入学者に適用： 「ドイツ語（会話）」 1 単位 2012 年度以前入学者に適用： 「ドイツ語中級」 1 単位
	フランス語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 2013 年度以降入学者に適用： 「フランス語（会話）」 1 単位 2012 年度以前入学者に適用： 「フランス語中級」 1 単位
	スペイン語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 2013 年度以降入学者に適用： 「スペイン語（会話）」 1 単位 2012 年度以前入学者に適用： 「スペイン語中級」 1 単位
	中国語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 2013 年度以降入学者に適用： 「中国語（会話）」 1 単位 2012 年度以前入学者に適用： 「中国語中級」 1 単位
	韓国語研修	外国語科目 第二外国語 選択科目 2013 年度以降入学者に適用： 「韓国語（会話）」 1 単位 2012 年度以前入学者に適用： 「韓国語中級」 1 単位
教養講座	ケンブリッジ教養講座	2018 年度以降入学者に適用： 挑戦する知性科目 選択科目 「ケンブリッジ教養講座」 2 単位 2013 年度から 2017 年度入学者に適用： 総合教養科目 選択科目 「海外教養講座 A」 2 単位 2012 年度以前入学者に適用： 共通科目 選択科目 「海外教養講座 A」 2 単位

- (4) 他大学又は短期大学を中途退学又は卒業し 1 年次に入学する者が、本学に入学する前に在学した大学又は短期大学において履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については、別の定めにより、入学時に行う。
- (5) 文部科学大臣が別に定める技能審査等における成果に係る学修のうち次のもの。ただし、単位認定については、別表第 2（技能審査等における成果に係る学修の単位認定）による。
- ア 財団法人日本英語検定協会が実施する実用英語技能検定
  - イ Educational Testing Service が実施する TOEFL (Test of English as a Foreign Language)
  - ウ Educational Testing Service が実施する TOEIC (Test of English for International Communication)
  - エ British Council が実施する IELTS (International English Language Testing System)
  - オ 財団法人ドイツ語学文学振興会が実施するドイツ語技能検定試験

- カ 財団法人フランス語教育振興協会が実施する実用フランス語技能検定試験
- キ 財団法人日本スペイン協会が実施するスペイン語技能検定試験
- ク 財団法人日本中国語検定協会が実施する中国語検定試験
- ケ 財団法人韓国教育財団が実施する韓国語能力試験
- コ ハングル能力検定協会が実施する「ハングル」能力検定試験

(6) 本学が外国の大学と協定の上実施するプログラムにおいて本学以外の大学で履修した授業科目の単位。ただし、単位認定については当該大学の認定した単位数とは別に、その実質的履修時間数を考慮し、学則第 11 条の定めにより行う。

- 2 前項第 5 号の規定により、入学前の学外学修について単位認定を申告する者は、所定用紙を入学年度の履修科目登録期間開始日の前日までに学務課に提出しなければならない。
- 3 前項により認定された単位は、入学年度の修得単位とする。
- 4 第 1 項第 5 号の規定により、入学後の学外学修について単位認定を申告する者は、所定用紙を次の期限までに学務課に提出しなければならない。

資格等取得時期	認定願提出期限
前年度の 10 月 1 日から履修科目登録期間開始日の前日までに取得した資格等	履修科目登録期間開始日の前日まで
履修科目登録期間開始日から 9 月 30 日までに取得した資格等	9 月 30 日まで

- 5 前項の期日が、土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日を期日とする。
  - 6 第 4 項の規定により認定された単位は、願い出年度の修得単位とする。
  - 7 第 4 項の規定にかかわらず、4 年次学生については、後期の定期試験期間の最終日の翌日から当年度の年度末までは、単位認定を申告することができない。
  - 8 第 1 項第 3 号の規定により認定された単位は、夏期の学修によるものについては願い出年度、春期の学修によるものについては願い出年度の翌年度の修得単位とする。
- 第 6 1 条** 編入学者又は学士入学者が、本学に入学する前に在学し、入学資格を判定した大学又は短期大学等において履修した授業科目の単位のうち、本学の単位に当てられると認められるものを、本学の単位に換算して数えることができる。ただし、単位認定については別の定めによる。

## 第 5 章 進級

(進級の時期)

**第 6 2 条** 進級の時期は、学年の初めとする。

(進級の条件)

**第 6 3 条** 次の学年に進級するには、同一学年を前期から後期の順で 2 学期間在学し、前期及び後期とも 1 単位以上の授業科目の登録がなければならない。

**第 6 4 条** 次の各号に該当し、前条の要件を満たすことができない場合は、進級を許されず、もとの学年に留められる。

- (1) 休学した場合
- (2) 第 32 条に基づき当該学期のすべての授業科目の登録を取り消した場合

**第 6 5 条** 前年度末までに、86 単位（卒業に必要な単位に数えられないものを除く。）以上を修得していない者は、4 年次への進級を許されない。

- 2 前項の規定による 86 単位には、次の授業科目を含めなければならない。

国際英語学科	国際英語専攻	自専攻科目のうち次の2科目計4単位 3年次演習(国際英語)Ⅱ、Third-Year Research Writing Ⅱ
人文学科	哲学専攻	自専攻科目のうち次の4科目計8単位 哲学の基本問題、哲学の歴史的展開、哲学2年次演習Ⅰ、 哲学2年次演習Ⅱ
	日本文学専攻	自専攻科目のうち次の1科目2単位 日本文学演習Ⅱ
	歴史文化専攻	自専攻科目のうち次の1科目2単位 歴史文化演習Ⅱ
国際社会科学	国際関係専攻	自専攻科目のうち次の4科目計8単位 基礎演習(国際関係)、2年次演習(国際関係)Ⅰ、2年次演習 (国際関係)Ⅱ、3年次演習(国際関係)Ⅱ
	経済学専攻	自専攻科目のうち次のいずれか1科目2単位 「3年次演習(経済学)Ⅰ」又は「3年次演習(経済学)Ⅱ」
	社会学専攻	自専攻科目のうち次のいずれか1科目2単位 「3年次演習(社会学)Ⅰ」又は「3年次演習(社会学)Ⅱ」
	コミュニティ 構想専攻	自専攻科目のうち次のいずれか1科目2単位 「3年次演習(コミュニティ構想)Ⅰ」又は「3年次演習(コ ミュニティ構想)Ⅱ」
心理・コミュニケーション学科	心理学専攻	自専攻科目のうち次の4科目計7単位 心理学統計法Ⅰ、心理学実験演習ⅠA、心理学実験演習Ⅰ B、心理学特殊実験演習
	コミュニケーション専攻	次の①②の3科目計6単位 ①情報処理科目のうち次の2科目計4単位 情報処理技法(リテラシ)Ⅰ、情報処理技法(リテラシ)Ⅱ ②自専攻科目のうち次のいずれか1科目2単位 「3年次演習(コミュニケーション)Ⅰ」又は「3年次演習 (コミュニケーション)Ⅱ」
数理科学科	数学専攻	次の①②の10科目計16単位 ①自学科科目のうち次の8科目計12単位 微分積分学Ⅰ、微分積分学Ⅱ、微分積分学演習Ⅰ、微分 積分学演習Ⅱ、線形代数学Ⅰ、線形代数学Ⅱ、線形代 数学演習Ⅰ、線形代数学演習Ⅱ ②自専攻科目のうち次の2科目計4単位 1年次演習(数学)、3年次演習(数学)
	情報理学専攻	次の①②の11科目計18単位 ①自学科科目のうち次の8科目計12単位

		微分積分学Ⅰ、微分積分学Ⅱ、微分積分学演習Ⅰ、微分積分学演習Ⅱ、線形代数学Ⅰ、線形代数学Ⅱ、線形代数学演習Ⅰ、線形代数学演習Ⅱ ②自専攻科目のうち次の3科目計6単位 1年次演習(情報理学)、2年次演習(情報理学)、3年次演習(情報理学)
--	--	--

## 第6章 学科及び専攻の変更

### (学科の変更)

**第66条** 学科の変更（以下「転学科」という。）は、選考の上、学年初めに限り許可することがある。

2 転学科は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し許可する。

3 第1項の規定にかかわらず、国際英語学科は2年次の受け入れは行わない。

**第67条** 願い出時に休学中の者は、転学科を願い出ることができない。

**第68条** 転学科を願い出る者は、所定の期限までに、必要書類を添えて転学科願を提出しなければならない。

2 転学科願は、所定用紙に志望理由を記し、保証人が連署の上、アドバイザー、所属学科の専攻主任及び学科主任の承認印を受けて学務課に提出するものとする。

**第69条** 転学科を願い出る者は、転学科の時期において次の単位数以上を修得していなければならない。ただし、1年次及び2年次で転学科を願い出る者は、転学科の時期において進級する見込の者でなければならない。

(1) 1年次で転学科を願い出る者 30単位

(2) 2年次以上で転学科を願い出る者 62単位

2 修得単位が前項に定める単位に満たない場合は、転学科の許可は取消される。

**第70条** 転学科後の受入年次については、次のとおりとする。

(1) 1年次で転学科を願い出た者 2年次

(2) 2年次以上で転学科を願い出た者 3年次

**第71条** 削除

**第72条** 削除

**第73条** 削除

**第74条** 削除

**第75条** 削除

### (専攻の変更)

**第75条の2** 所属学科内における専攻の変更（以下「転専攻」という。）は、選考の上、学年初めに限り許可することがある。

2 転専攻は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し許可する。

**第75条の3** 願い出時に休学中の者は、転専攻を願い出ることができない。

**第75条の4** 転専攻を願い出る者は、所定の期限までに、必要書類を添えて転専攻願を提出しなければならない。

2 転専攻願は、所定用紙に志望理由を記し、保証人が連署の上、アドバイザー、所属専攻の専攻主任及び学科主任の承認印を受けて学務課に提出するものとする。

**第75条の5** 転専攻を願い出る者は、転専攻の時期において次の単位数以上を修得していなければならない。ただし、1年次及び2年次で転専攻を願い出る者は、転専攻の時期において進級する見込の者でなければならない。

(1) 1年次で転専攻を願い出る者 30単位

(2) 2年次以上で転専攻を願い出る者 62単位

2 修得単位が前項に定める単位に満たない場合は、転専攻の許可は取消される。

**第75条の6** 転専攻後の受入年次については、次のとおりとする。

- (1) 1年次で転専攻を願い出た者 2年次
- (2) 2年次以上で転専攻を願い出た者 3年次

## 第7章 卒業論文、Final Presentation、数学講究及び情報理学講究

(卒業論文、Final Presentation、数学講究及び情報理学講究の履修)

**第76条** 卒業論文、Final Presentation、数学講究及び情報理学講究は、次のとおり、4年次に履修しなければならない。

国際英語学科	卒業論文又はFinal Presentation	
人文学科	卒業論文	
国際社会学科	卒業論文	
心理・コミュニケーション学科	卒業論文	
数理科学科	数学専攻	数学講究
	情報理学専攻	情報理学講究

2 卒業論文又はFinal Presentationを履修するには、第27条に定める履修登録に加え、第78条に定める題目の届け出を行わなくてはならない。

**第77条** 前条の規定にかかわらず、4年次の履修登録時に、卒業しない旨の意思表示を行った者については、卒業論文、Final Presentation、数学講究又は情報理学講究の履修登録を認めない。

(卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目)

**第78条** 卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目は、所定の期限までに、各専攻に届け出なければならない。

- 2 卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目は、当該専攻で審議承認の上、各学科主任を通じて学務課に届けられるものとする。
- 3 卒業論文又はFinal Presentationの履修登録を行った者が、卒業論文の題目又はFinal Presentationの題目を届け出ない場合は、卒業論文又はFinal Presentationの履修登録を取消すものとする。

(卒業論文又はPresentation Essayの提出)

**第79条** 卒業論文又はFinal PresentationにおけるPresentation Essayは、所定の期限までに、本人が持参し、学務課に提出しなければならない。

- 2 卒業論文又はPresentation Essayを提出するには、次の各号に定める形式的要件をすべて満たしていなければならない。
  - (1) 各専攻により定められた部数であること
  - (2) 紙媒体を用い、表紙をつけて綴じられていること
  - (3) 卒業論文又はPresentation Essayの表紙に貼付する所定用紙に、次の項目が記入されていること
    - ア 題目
    - イ 学生番号
    - ウ 氏名
- 3 卒業論文又はPresentation Essayが、前項に規定する形式的要件を欠くか否かの最終的判断は、教務委員長が行う。
- 4 卒業論文又はPresentation Essayは、提出後に変更、訂正、追加、削除等を行うことはできない。

**第79条の2** 天災ほかやむを得ない事由により、前条第1項から第4項の規定を適用することが難しいと教務委員会が判断した場合においては、この限りでない。前条に代わる提出方法、形式的要件、提出後の扱いについては事前に教務委員会で審議し決定する。

**第80条** 卒業論文を提出した者は、所定の期日に口述試験を受けなければならない。

**第81条** Presentation Essay を提出した者は、所定の期日に Final Presentation を行わなければならない。

**第82条** 当該年度の卒業が単位の不足により不可能となった場合においても、当該年度に卒業論文又は Presentation Essay を提出し、卒業論文又は Final Presentation の単位を修得することができる。

## 第8章 卒業

**第83条** 4年以上在学し、第3条別表第1ア又はイに定める130単位以上を修得したとき、卒業が認められる。

**第84条** 4年以上在学し、前期末に第3条別表第1ア又はイに定める130単位（以下「卒業に必要な単位」という。）を満たした場合は、前期末において卒業が認められる。

2 前期末卒業の対象となる者は、次の各号に該当する者とする。

(1) 卒業に必要な単位を前期科目の単位修得で満たすことができる者

(2) 前年度に卒業論文又は Final Presentation を履修し不合格となった者で、卒業に必要な単位を卒業論文又は Final Presentation の単位修得で満たすことができる者

(3) 前年度に卒業論文又は Final Presentation を履修し不合格となった者で、卒業に必要な単位を卒業論文又は Final Presentation の単位修得と前期科目の単位修得とで満たすことができる者

3 前期末に卒業しようとする者は、学年始めの履修科目登録期間に、所定の手続により、前期末に卒業する旨の申告を行わなくてはならない。

4 前項に定める申告を行っていない者については、前期末において卒業に必要な単位を満たした場合も、前期末に卒業することはできない。

**第85条** 2年次に編入学又は学士入学した者については、第83条及び第84条における「4年以上」を「3年以上」と読み替える。ただし、学士入学した者の卒業所要単位は、別の定めによる。

2 3年次に編入学又は学士入学した者については、第83条及び第84条における「4年以上」を「2年以上」と読み替える。ただし、学士入学した者の卒業所要単位は、別の定めによる。

## 第9章 雑則

(規程の改廃)

**第86条** この規程の改廃は、教授会の審議を経て、学長がその意見を徴し決定する。

**第87条** この規程が改正されたときは、直ちに学生に告示しなければならない。

**附 則** (2003年1月8日制定)

1 この規程は、2003年4月1日から施行する。

2 この規程は、2003年度以降に入学した者に適用する。

3 文理学部に2002年度以前に入学した者については、文理学部履修規定を適用する。

4 現代文化学部で2002年度以前に入学した者については、現代文化学部履修規定を適用する。

**附 則** (2004年1月21日改正)

この規程は、2004年4月1日から施行する。

**附 則** (2004年6月30日改正)

この規程は、2004年6月30日から施行する。

**附 則** (2005年1月26日改正)

この規程は、2005年4月1日から施行する。ただし、第23条の2、第23条の3及び第23条の4については、2004年度以降に入学した者に適用する。

**附 則** (2006年2月17日改正)

この規程は、2006年4月1日から施行する。

**附 則** (2006年7月5日改正)

この規程は、2006年7月5日から施行する。

**附 則**(2007年3月1日改正)

この規程は、2007年4月1日から施行する。

**附 則**(2009年3月3日改正)

この規程は、2009年4月1日から施行する。ただし、改正後の次の規定は、現代教養学部に入学者に適用し、文理学部及び現代文化学部に入学者については、従前の規定を適用する。

第3条別表第1及び第1の2、第9条、第10条、第14条、第15条、第19条、第19条の2、第20条第2項及び第4項、第23条の3、第37条第4項、第42条第2項、第54条、第58条第2項、第65条第2項、第68条第2項、第75条の2、第75条の3、第75条の4、第75条の5、第75条の6、第76条、第77条、第79条

**附 則**(2010年2月14日改正)

この規程は、2010年4月1日から施行する。ただし、文理学部及び現代文化学部に入学者については、従前の規定を適用する。

**附 則**(2010年6月23日改正)

この規程は、2010年6月23日から施行する。

**附 則**(2011年4月1日改正)

この規程は、2011年4月1日から施行する。

**附 則**(2011年7月6日改正)

この規程は、2011年7月6日から施行する。

**附 則**(2012年3月12日改正)

この規程は、2012年4月1日から施行する。ただし、改正後の別表第1(第3条関係)については、現代教養学部在籍者に適用し、文理学部及び現代文化学部在籍者については、従前の規定の(7)自由選択科目に次の授業科目を追加して適用する。

⑩学芸員課程科目のうち次の科目

「博物館教育論」、「博物館経営論」、「博物館情報・メディア論」

**附 則**(2013年2月28日改正)

この規程は、2013年4月1日から施行する。ただし、改正後の次の規定は、2013年度以降に入学者に適用し、2012年度以前に入学者については、従前の規定を適用する。

第11条第4号、第19条第2項、第33条、第35条第1項及び第2項、第45条第5号、第65条第2項、別表第1(第3条関係)、別表第1の2(第3条関係)、別表第2(第60条第1項第5号関係)

**附 則**(2014年3月11日改正)

この規程は、2014年4月1日から施行する。ただし、改正後の次の規定は、2014年度以降に入学者に適用し、2013年度以前に入学者については、従前の規定を適用する。

第19条の2、第20条、第42条第2項、第63条、第65条第2項、別表第1(第3条関係)、別表第1の2(第3条関係)

**附 則**(2014年7月17日改正)

この規程は、2014年7月17日から施行する。

**附 則**(2015年3月11日改正)

この規程は、2015年4月1日から施行する。

**附 則**(2016年3月11日改正)

この規程は、2016年4月1日から施行する。

**附 則**(2016年4月7日改正)

この規程は、2016年4月21日から施行する。

**附 則**(2018年3月1日改正)

この規程は、2018年4月1日から施行する。ただし、改正後の次の規定は、2018年度以降に入学者に適用し、2017年度以前に入学者については、従前の規定を適用する。第3条、第9条、第19条の2、第20条、第21条の2、第37条第4項、第42条、第45条、第51条、第58条、第60条第1項第2号、第65条、第66条第3項、第76条、第83条、第84条、別表第1ア・イ(第3条関係)、別表第1の2(第3条関係)、別表第2(第60条第1項第5号関係)

**附 則**(2019年2月6日改正)

この規程は、2019年4月1日から施行する。ただし、改正後の第22条（削除）及び別表第1イ（第3条関係）は2018年度以降に入学した者に適用し、2017年度以前に入学した者については、従前の規定を適用する。

**附 則**（2019年3月12日改正）

この規程は、2019年4月1日から施行する。ただし、改正後の第9条、別表第1ア（第3条関係）及び別表第1イ（第3条関係）は2018年度以降に入学した者に適用し、2017年度以前に入学した者については、従前の規定を適用する。

**附 則**（2019年12月18日改正）

- 1 この規程は、2020年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第2（第60条第1項第5号関係）については2018年度以降の入学者に適用し、2017年度以前の入学者については、従前の規定を適用する。
- 3 前項の規定にかかわらず、2017年度以前の入学者についても改正後の別表第2（第60条第1項第5号関係）の第一外国語（英語）の単位認定の注を適用する。

**附 則**（2020年2月28日改正）

この規程は、2020年4月1日から施行する。

**附 則**（2020年7月15日改正）

この規程は、2020年7月15日から施行する。ただし、改正後の別表第1の2（第3条関係）は2018年度以降に入学した者に適用し、2017年度以前に入学した者については、従前の規定を適用する。

**附 則**（2020年11月11日改正）

この規程は、2020年11月11日から施行する。

**附 則**（2021年3月22日改正）

この規程は、2021年4月1日から施行する。

**附 則**（2022年2月28日改正）

この規程は、2022年4月1日から施行する。ただし、改正後の第24条及び第25条は、2021年度以降の入学者に適用し、2020年度以前に入学した者については、従前の規定を適用する。また、改正後の別表第1の2（第3条関係）については2022年度以降の入学者に適用し、2021年度以前に入学した者については、従前の規定を適用する。



別表第1ア (第3条関係)

卒業に必要な最低単位数

				合計 130 単位																			
全学共通カリキュラム	リベラル・スタディーズ	(1) 総合教養科目 以下の①②の10科目計18単位  《国際英語学科、人文学科、国際社会学科、心理・コミュニケーション学科》 ①8科目計16単位 「女性の生きる力」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の4領域から必ず各1科目2単位、「人間と自然科学」領域から必ず2科目計4単位を含め、8科目計16単位（「女性のウェルネス」はこの16単位には含まない）。  ただし、哲学専攻、日本文学専攻、社会学専攻、心理学専攻、コミュニケーション専攻の学生については、下表に示す授業科目の単位を、①の必修16単位に含めることはできるが、当該領域の必修2単位に充当することはできない。		計18単位																			
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・専攻</th> <th>授業科目</th> <th>領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">人文学科</td> <td>哲学専攻</td> <td>現代人の哲学</td> <td>人間自身を知る</td> </tr> <tr> <td>日本文学専攻</td> <td>日本の文学</td> <td>人間の知的生産</td> </tr> <tr> <td>国際社会学科</td> <td>社会学専攻</td> <td>社会学と現代社会</td> <td>人間社会の仕組みと問題</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">心理・コミュニケーション学科</td> <td>心理学専攻</td> <td>こころの科学 こころと社会 こどものこころ</td> <td>人間自身を知る</td> </tr> <tr> <td>コミュニケーション専攻</td> <td>統計のしくみ 統計分析を学ぶ</td> <td>人間社会の仕組みと問題</td> </tr> </tbody> </table>	学科・専攻		授業科目	領域	人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産	国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題	心理・コミュニケーション学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る	コミュニケーション専攻	統計のしくみ 統計分析を学ぶ
学科・専攻		授業科目	領域																				
人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る																				
	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産																				
国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題																				
心理・コミュニケーション学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る																				
	コミュニケーション専攻	統計のしくみ 統計分析を学ぶ	人間社会の仕組みと問題																				
		②「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス・身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス・身体運動Ⅱ」の2科目計2単位  《数理科学科》 ① 8科目計16単位 「女性の生きる力」、「人間と自然科学」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の5領域から必ず各1科目2単位を含め8科目計16単位（この16単位に含むことのできる「人間と自然科学」領域の科目は、2科目計4単位までとする。また、「女性のウェルネス」はこの16単位には含まない）。  ただし、下表に示す授業科目の単位を、①の必修16単位に含めることはできない。																					
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・専攻</th> <th>授業科目</th> <th>領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">数理科学科</td> <td>数学専攻</td> <td rowspan="2">代数と幾何の基礎 代数と幾何の考え方とその応用 微分と積分の基礎 微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎</td> <td rowspan="2">人間と自然科学</td> </tr> <tr> <td>情報理学専攻</td> </tr> </tbody> </table>	学科・専攻		授業科目	領域	数理科学科	数学専攻	代数と幾何の基礎 代数と幾何の考え方とその応用 微分と積分の基礎 微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎	人間と自然科学	情報理学専攻												
学科・専攻		授業科目	領域																				
数理科学科	数学専攻	代数と幾何の基礎 代数と幾何の考え方とその応用 微分と積分の基礎 微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎	人間と自然科学																				
	情報理学専攻																						
		②「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス・身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス・身体運動Ⅱ」の2科目計2単位																					
		(2) キリスト教学科目 「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅰ)」、「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅱ)」2科目計4単位 及び 「キリスト教学Ⅱ」(12科目)の中からいずれか1科目2単位		計6単位																			
アカデミック	(3) 外国語科目																						
	国際英語学科	第一外国語・・・英語1年次必修4科目計4単位、2年次必修2科目計2単位 及び選択必修1科目1単位 第二外国語・・・「ドイツ語初級」、「フランス語初級」、「スペイン語初級」、「中国語初級」、「韓国語初級」の中からいずれか1科目4単位		計11単位																			
	人文学科 国際社会学科 心理・コミュニケーション学科 数理科学科	第一外国語・・・英語1年次必修4科目計4単位、2年次必修4科目計4単位 及び選択必修1科目1単位 第二外国語・・・「ドイツ語初級」、「フランス語初級」、「スペイン語初級」、「中国語初級」、「韓国語初級」の中からいずれか1科目4単位		計13単位																			
	(4) 情報処理科目		「情報処理技法(リテラシ)Ⅰ」、「情報処理技法(リテラシ)Ⅱ」 2科目計4単位	計4単位																			



別表第1イ (第3条関係) 卒業に必要な最低単位数 (外国人正規課程留学生に適用)

			合計 130 単位																						
全学共通カリキュラム	リベラル・スタディーズ	(1) 総合教養科目 以下の①②の10科目計18単位 《国際英語学科、人文学科、国際社会学科、心理・コミュニケーション学科》 ① 8科目計16単位 「女性の生きる力」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の4領域から必ず各1科目2単位、「人間と自然科学」領域から必ず2科目計4単位を含め、8科目計16単位（「女性のウェルネス」はこの16単位には含まない）。 ただし、哲学専攻、日本文学専攻、社会学専攻、心理学専攻、コミュニケーション専攻の学生については、下表に示す授業科目の単位を、①の必修16単位に含めることはできるが、当該領域の必修2単位に充当することはできない。	計18単位																						
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・専攻</th> <th>授業科目</th> <th>領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">人文学科</td> <td>哲学専攻</td> <td>現代人の哲学</td> <td>人間自身を知る</td> </tr> <tr> <td>日本文学専攻</td> <td>日本の文学</td> <td>人間の知的生産</td> </tr> <tr> <td>国際社会学科</td> <td>社会学専攻</td> <td>社会学と現代社会</td> <td>人間社会の仕組みと問題</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">心理・コミュニケーション学科</td> <td>心理学専攻</td> <td>こころの科学 こころと社会 こどものこころ</td> <td>人間自身を知る</td> </tr> <tr> <td>コミュニケーション専攻</td> <td>統計のしくみ 統計分析を学ぶ</td> <td>人間社会の仕組みと問題</td> </tr> </tbody> </table>	学科・専攻		授業科目	領域	人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産	国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題	心理・コミュニケーション学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る	コミュニケーション専攻	統計のしくみ 統計分析を学ぶ	人間社会の仕組みと問題	
		学科・専攻		授業科目	領域																				
人文学科	哲学専攻	現代人の哲学	人間自身を知る																						
	日本文学専攻	日本の文学	人間の知的生産																						
国際社会学科	社会学専攻	社会学と現代社会	人間社会の仕組みと問題																						
心理・コミュニケーション学科	心理学専攻	こころの科学 こころと社会 こどものこころ	人間自身を知る																						
	コミュニケーション専攻	統計のしくみ 統計分析を学ぶ	人間社会の仕組みと問題																						
② 「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス・身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス・身体運動Ⅱ」の2科目計2単位 《数理科学科》 ① 8科目計16単位 「女性の生きる力」、「人間と自然科学」、「人間自身を知る」、「人間の知的生産」、「人間社会の仕組みと問題」の5領域から必ず各1科目2単位を含め8科目計16単位（この16単位に含むことのできる「人間と自然科学」領域の科目は、2科目計4単位までとする。また、「女性のウェルネス」はこの16単位には含まない）。 ただし、下表に示す授業科目の単位を、①の必修16単位に含めることはできない。																									
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th colspan="2">学科・専攻</th> <th>授業科目</th> <th>領域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">数理科学科</td> <td rowspan="4">数学専攻 情報理学専攻</td> <td>代数と幾何の基礎</td> <td rowspan="4">人間と自然科学</td> </tr> <tr> <td>代数と幾何の考え方とその応用</td> </tr> <tr> <td>微分と積分の基礎</td> </tr> <tr> <td>微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎</td> </tr> </tbody> </table>	学科・専攻		授業科目	領域	数理科学科	数学専攻 情報理学専攻	代数と幾何の基礎	人間と自然科学	代数と幾何の考え方とその応用	微分と積分の基礎	微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎														
学科・専攻		授業科目	領域																						
数理科学科	数学専攻 情報理学専攻	代数と幾何の基礎	人間と自然科学																						
		代数と幾何の考え方とその応用																							
		微分と積分の基礎																							
		微分と積分の考え方とその応用 確率統計の基礎																							
	② 「女性のウェルネス」領域の「女性のウェルネス・身体運動Ⅰ」及び「女性のウェルネス・身体運動Ⅱ」の2科目計2単位																								
	(2) キリスト教学科目 「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅰ)」、「キリスト教学Ⅰ(入門Ⅱ)」2科目計4単位 及び 「キリスト教学Ⅱ」(12科目)の中からいずれか1科目2単位	計6単位																							
アカデミック科目	(3) 外国語科目 第一外国語…日本語1年次必修2科目計8単位 第二外国語…次の科目から指定する5単位 第一外国語(英語)1年次必修4科目計4単位及び選択必修科目から1科目1単位	計13単位																							
	(4) 情報処理科目 「情報処理技法(リテラシ)Ⅰ」、「情報処理技法(リテラシ)Ⅱ」 2科目計4単位	計4単位																							
(5) 学科科目(自学科) 必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて																									
国際英語学科	64単位																								
人文学科	64単位	自学科科目64単位には、以下の①②の科目の計56単位を含めなければならない。 ①「人文学入門」2単位、「人文学総合講義」2単位、「人文学基礎演習」2単位、「卒業論文」8単位の4科目 計14単位 ②自専攻科目(別表第1の2の区分による) 計42単位																							
国際社会学科	64単位	自学科科目64単位には、以下の①②の科目の計54単位を含めなければならない。 ①「国際社会論」2単位、「国際社会基礎演習」2単位、「卒業論文」8単位の3科目計12単位 ②自専攻科目(別表第1の2の区分による) 計42単位																							



## 別表第1の2 (第3条関係)

## 学科及び専攻の履修要件

## (1) 国際英語学科

授業科目	授業期間 (15週単位)	毎週 授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	学科共通/専攻の区分	専攻指定	履修年次	
<b>基盤講義</b>								
国際英語と女性の生き方	1	2	2	選択	国際英語		1	
異文化理解A	1	2	2	選択	国際英語		2・3	
異文化理解B	1	2	2	選択	国際英語		2・3	
Japanese Culture & Literature	1	2	2	選択	国際英語		2・3	
英語グローバル人材論	1	2	2	必修	国際英語		2	
English Studies 基礎論 (文学研究)	1	2	2	選択必修	4単位必修	国際英語	2	
English Studies 基礎論 (批評研究)	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
English Studies 基礎論 (文化研究)	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
English Studies 基礎論 (言語と社会)	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
English Studies 基礎論 (言語の構造)	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
英語教育基礎論A	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
英語教育基礎論B	1	2	2	選択必修		国際英語	2	
第二言語習得基礎論A	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3	
第二言語習得基礎論B	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3	
言語の多様性と普遍性A	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3	
言語の多様性と普遍性B	1	2	2	選択必修	国際英語	2・3		
翻訳基礎論	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
通訳基礎論	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
Professional English 基礎論	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
<b>特殊講義</b>								
英語文化リソース論	1	2	2	選択必修	2単位必修	国際英語	2・3・4	
テーマ研究 (ジェンダー研究)	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3・4	
テーマ研究 (英米文学)	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3・4	
テーマ研究 (英語と世界文学)	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3・4	
テーマ研究 (英語教育と第二言語習得)	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3・4	
テーマ研究 (Professional English)	1	2	2	選択必修		国際英語	2・3・4	
比較文化A	1	2	2	選択	国際英語		2・3・4	
比較文化B	1	2	2	選択	国際英語		2・3・4	
表象文化A	1	2	2	選択	国際英語		2・3・4	
表象文化B	1	2	2	選択	国際英語		2・3・4	
英語文学 (演劇)	1	2	2	選択必修	4単位必修	国際英語	3・4	
英語文学 (小説)	1	2	2	選択必修		国際英語	3・4	
英語文学 (詩)	1	2	2	選択必修		国際英語	3・4	
英語文学 (児童文学)	1	2	2	選択必修		国際英語	3・4	
英語文学 (比較文学)	1	2	2	選択必修		国際英語	3・4	
英語文学 (映像と言語表現)	1	2	2	選択必修		国際英語	3・4	
イギリス文学史 I	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
イギリス文学史 II	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
アメリカ文学史 I	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
アメリカ文学史 II	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語文化研究特論 A	1	2	2	選択必修	国際英語		2・3・4	
英語文化研究特論 B	1	2	2	選択必修	国際英語		2・3・4	

英語学 (意味論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学 (語用論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学 (音韻論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学 (形態・統語論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学 (社会言語学)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学 (英語史)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語指導法	1	2	2	選択必修		国際英語		2・3
児童英語指導法	1	2	2	選択必修		国際英語		2・3
第二言語習得研究法	1	2	2	選択必修		国際英語		2・3
翻訳学特論	1	2	2	選択必修		国際英語		2・3・4
通訳学特論	1	2	2	選択必修		国際英語		2・3・4
<b>基盤演習</b>								
1年次演習 (国際英語)	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	1
Study Abroad 基礎演習	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	1
First-Year English Seminar I	1	4	4	必修		国際英語	国際英語	1
First-Year English Seminar II	1	4	4	必修		国際英語	国際英語	1
Second-Year English Seminar	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	2
Research Project for Study Abroad	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	2
英語音声学	1	2	2	選択必修	} 6単位必修	国際英語		1
英文法	1	2	2	選択必修		国際英語		1
English Studies 入門演習 I	1	2	2	選択必修		国際英語		1
English Studies 入門演習 II (文学)	1	2	2	選択必修		国際英語		1
English Studies 入門演習 II (文化)	1	2	2	選択必修		国際英語		1
English Studies 入門演習 II (言語)	1	2	2	選択必修		国際英語		1
英語教育入門演習	1	2	2	選択必修		国際英語		1
児童英語教育入門演習	1	2	2	選択必修		国際英語		1
第二言語習得入門演習	1	2	2	選択必修		国際英語		1
Classroom English 入門演習	1	2	2	選択必修		国際英語		2
Professional English 入門演習 A	1	2	2	選択必修		国際英語		1
Professional English 入門演習 B	1	2	2	選択必修		国際英語		1
Public Speaking	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
翻訳入門演習	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
通訳入門演習	1	2	2	選択必修	国際英語		2	
Study Abroad English			2~10	選択必修	} 4単位必修*	国際英語	国際英語	2・3
Study Abroad Academics			2~16	選択必修		国際英語	国際英語	2・3
Study Abroad English (Integrated Skills) A	1	2	1	選択		国際英語	国際英語	2
Study Abroad English (Integrated Skills) B	1	2	1	選択		国際英語	国際英語	2
Study Abroad Academics (Advanced Academic English)	1	2	2	選択		国際英語	国際英語	2
<b>発展演習</b>								
時事英語	1	2	2	選択		国際英語		2・3・4
Critical Thinking	1	2	2	選択		国際英語	国際英語※	2・3・4
3年次演習 (国際英語) I	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	3
3年次演習 (国際英語) II	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	3

Third-Year Research Writing I	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	3
Third-Year Research Writing II	1	2	2	必修		国際英語	国際英語	3
英語文学演習 (演劇)	1	2	2	選択必修	} 6単位必修	国際英語		3・4
英語文学演習 (小説)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語文学演習 (詩)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語文学演習 (児童文学)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語文学演習 (比較文学)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語文学演習 (映像と言語表現)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学演習 (意味論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学演習 (語用論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学演習 (音韻論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学演習 (形態・統語論)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
英語学演習 (社会言語学)	1	2	2	選択必修		国際英語		3・4
児童英語教育演習	1	2	2	選択必修		国際英語		3
第二言語習得演習	1	2	2	選択必修		国際英語		3
Classroom English 演習	1	2	2	選択必修		国際英語		3
翻訳演習A	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
翻訳演習B	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
通訳演習A	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
通訳演習B	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
Professional English 演習A	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
Professional English 演習B	1	2	2	選択必修	国際英語		3	
4年次演習 (国際英語) I	1	2	2	必修	国際英語	国際英語	4	
4年次演習 (国際英語) II	1	2	2	必修	国際英語	国際英語	4	
<b>卒業論文</b>								
卒業論文	2		8	選択必修	} 8単位必修	国際英語	国際英語	4
Final Presentation	2		8	選択必修		国際英語	国際英語	4

注1 1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

- 「\*」印の選択必修4単位は特別の理由により Study Abroad を免除することを学科が認めた場合は、学科の指定する科目の単位に代えることができる。
- 国際英語学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目合わせて64単位を修得しなければならない。
- 国際英語学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。
- ※「Critical Thinking」は、キャリア・イングリッシュ課程を登録している人文学科、国際社会学科、心理・コミュニケーション学科、数理科学科の学生で必要が認められた場合は、専攻指定にかかわらず履修することができる。

## (2) 人文学科

授業科目	授業期間 (15週単位)	毎週 授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	学科共通/専攻の区分	専攻指定	履修年次
<b>基盤講義</b>							
人文学入門	1	2	2	必修	(人文学科)	哲・日・歴	1

哲学の基本問題	1	2	2	選択	哲学専攻は必修	哲学	1
哲学の歴史的展開	1	2	2	選択		哲学	1
哲学概論	1	2	2	選択		哲学	2
倫理学概論	1	2	2	選択	哲学専攻は2単位必修	哲学	2・3
美学概論	1	2	2	選択		哲学	2・3
キリスト教学概論	1	2	2	選択		哲学	2・3
古代ギリシア哲学史	1	2	2	選択	哲学専攻は6単位必修	哲学	2・3
中世ヨーロッパ哲学史	1	2	2	選択		哲学	2・3
西洋近代哲学史	1	2	2	選択		哲学	2・3
西洋現代哲学史	1	2	2	選択	哲学専攻は6単位必修	哲学	2・3
東洋思想史	1	2	2	選択		哲学	2・3
美学史	1	2	2	選択		哲学	2・3
キリスト教史	1	2	2	選択	日本文学専攻は必修	哲学	2・3
日本語学入門	1	2	2	選択		日本文学	1
日本古典文学入門	1	2	2	選択		日本文学	1
日本近現代文学入門	1	2	2	選択	日本文学専攻は12単位必修	日本文学	1
漢文学入門	1	2	2	選択		日本文学	1
日本語学概論Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本語学概論Ⅱ	1	2	2	選択	日本文学専攻は12単位必修	日本文学	1・2・3
日本語史概論Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本語史概論Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本文学概論（古典）AⅠ	1	2	2	選択	日本文学専攻は12単位必修	日本文学	1・2・3
日本文学概論（古典）AⅡ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本文学概論（古典）BⅠ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本文学概論（古典）BⅡ	1	2	2	選択	日本文学専攻は12単位必修	日本文学	1・2・3
日本文学概論（近現代）Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本文学概論（近現代）Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本の文化（芸能）Ⅰ	1	2	2	選択	歴史文化専攻は必修	日本文学	1・2・3
日本の文化（芸能）Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本の文化（古典文化）Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
日本の文化（古典文化）Ⅱ	1	2	2	選択	歴史文化専攻は必修	日本文学	1・2・3
漢文学概論Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
漢文学概論Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学	1・2・3
Japanese Culture & Literature	1	2	2	選択		日本文学	2・3
日本史概論Ⅰ	1	2	2	選択	歴史文化専攻は必修	歴史文化	1・2
日本史概論Ⅱ	1	2	2	選択		歴史文化	1・2
アジア史概論Ⅰ	1	2	2	選択		歴史文化	1・2
アジア史概論Ⅱ	1	2	2	選択		歴史文化	1・2
西洋史概論Ⅰ	1	2	2	選択		歴史文化	1・2



西洋史概論Ⅱ	1	2	2	選択	}	歴史文化		1・2	
日本史の理論と方法	1	2	2	選択		歴史文化		2・3	
アジア史の理論と方法	1	2	2	選択		} 歴史文化専攻は2単位必修	歴史文化		2・3
西洋史の理論と方法	1	2	2	選択			歴史文化		2・3
宗教史	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3	
法学概論	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3	
政治学概論	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3	
ミクロ経済学入門	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3	
マクロ経済学入門	1	2	2	選択		(人文学科)		1・2・3	
社会学概論Ⅰ	1	2	2	選択		(人文学科)	哲・歴	2・3	
社会学概論Ⅱ	1	2	2	選択		(人文学科)	哲・歴	2・3	
<b>特殊講義</b>									
人文学総合講義	1	2	2	必修		(人文学科)	哲・日・歴	3	
現代哲学の課題と方法	1	2	2	選択	}	哲学		2・3・4	
現代科学とテクノロジーの哲学	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
応用倫理学の展望	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
女性と生命倫理	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
西洋の美学	1	2	2	選択	} 哲学専攻は10単位必修	哲学		2・3・4	
日本と東洋の美学	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
芸術と社会	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
キリスト教の思想・文化	1	2	2	選択		哲学		2・3・4	
日本思想史	1	2	2	選択	}	哲学		2・3・4	
日本語学(表記・語彙)A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語学(表記・語彙)B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語学(文法・談話)A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語学(文法・談話)B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語史(古代・中世語)A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語史(古代・中世語)B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語史(中世・近世語)A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本語史(中世・近世語)B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
社会言語学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
社会言語学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
比較文化A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
比較文化B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
表象文化A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
表象文化B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本古代文学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4	
日本古代文学B	1	2	2	選択	}	日本文学		2・3・4	
日本中古文学A	1	2	2	選択		日本文学専攻は4単位必修	日本文学		2・3・4

日本中古文学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本中世文学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本中世文学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近世文学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近世文学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近代文学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近代文学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近代文学C	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本近代文学D	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本現代文学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本現代文学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本現代文学C	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本現代文学D	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本文化学A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
日本文化学B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
中国の文学と文化A	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
中国の文学と文化B	1	2	2	選択		日本文学		2・3・4
書道	1	2	2	選択		(人文学科)	日	3
日本古代史料論	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本中世史料論	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本近世史料論	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本近現代史料論	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本古代史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本中世史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本近世史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
日本近現代史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
オリエント史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
中国史	1	2	2	選択	歴史文化専攻は8単位必修	歴史文化		2・3・4
インド史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
イスラーム史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
ギリシア・ローマ史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
イギリス史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
ドイツ史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
フランス史	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
西洋前近代史A	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
西洋前近代史B	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
西洋近現代史A	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
西洋近現代史B	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
考古学(日本)	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4

考古学（アジア）	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
考古学（西洋）	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
美術史（日本）	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
美術史（アジア）	1	2	2	選択	歴史文化専攻は4単位必修	歴史文化		2・3・4
美術史（西洋）	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
グローバル・ヒストリーA	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
グローバル・ヒストリーB	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
カルチュラル・ヒストリーA	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
カルチュラル・ヒストリーB	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
世界遺産学A	1	2	2	選択	}	歴史文化		2・3・4
世界遺産学B	1	2	2	選択		歴史文化		2・3・4
人文地理学	1	2	2	選択		(人文学科)		2・3
自然地理学	1	2	2	選択		(人文学科)		2・3
地誌学	1	2	2	選択		(人文学科)		2・3
<b>基盤演習</b>								
人文学基礎演習	1	2	2	必修		(人文学科)	哲・日・歴	1
哲学2年次演習Ⅰ	1	2	2	選択	哲学専攻は必修	哲学	哲	2
哲学2年次演習Ⅱ	1	2	2	選択		哲学	哲	2
キリスト教学演習A	1	2	2	選択		哲学		2・3
キリスト教学演習B	1	2	2	選択		哲学		2・3
古典文学基礎演習（くずし字）	1	2	2	選択	}	日本文学		1・2
古典文学基礎演習（解釈）	1	2	2	選択		日本文学		1・2
日本古典文学演習（講読）A	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本古典文学演習（講読）B	1	2	2	選択		日本文学		2・3
現代日本語演習Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
現代日本語演習Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本語史演習Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本語史演習Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
社会言語学演習Ⅰ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
社会言語学演習Ⅱ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本古代文学演習AⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本古代文学演習AⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本古代文学演習BⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本古代文学演習BⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中古文学演習AⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中古文学演習AⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中古文学演習BⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中古文学演習BⅡ	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中世文学演習AⅠ	1	2	2	選択		日本文学		2・3

日本中世文学演習 A II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中世文学演習 B I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本中世文学演習 B II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近世文学演習 A I	1	2	2	選択	日本文学専攻は10単位必修	日本文学		2・3
日本近世文学演習 A II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近世文学演習 B I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近世文学演習 B II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本文化演習 A I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本文化演習 A II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本文化演習 B I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本文化演習 B II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 A I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 A II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 B I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 B II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 C I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 C II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 D I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
日本近現代文学演習 D II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
漢文学演習 A I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
漢文学演習 A II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
漢文学演習 B I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
漢文学演習 B II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
古典籍調査	1	2	2	選択		日本文学		2・3
言語調査 I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
言語調査 II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
言語情報処理 I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
言語情報処理 II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
創作と批評（創作） I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
創作と批評（創作） II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
創作と批評（批評） I	1	2	2	選択		日本文学		2・3
創作と批評（批評） II	1	2	2	選択		日本文学		2・3
文献・資料演習（日本古代） A I	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本古代） A II	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本古代） B I	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本古代） B II	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本中世） A I	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本中世） A II	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本中世） B I	1	2	2	選択		歴史文化		2・3

文献・資料演習（日本中世）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近世）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近世）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近世）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近世）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近現代）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近現代）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近現代）BⅠ	1	2	2	選択	歴史文化専攻は8単位必修	歴史文化		2・3
文献・資料演習（日本近現代）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（アジア史）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（アジア史）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（アジア史）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（アジア史）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋古代）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋古代）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋古代）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋古代）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋中世）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋中世）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋中世）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋中世）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近世）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近世）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近世）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近世）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近現代）AⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近現代）AⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近現代）BⅠ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
文献・資料演習（西洋近現代）BⅡ	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
オールラブル・ヒストリー	1	2	2	選択		歴史文化		2・3
<b>発展演習</b>								
西洋古代・中世哲学演習AⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋古代・中世哲学演習AⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋古代・中世哲学演習BⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋古代・中世哲学演習BⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋近代哲学演習AⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋近代哲学演習AⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4
西洋近代哲学演習BⅠ	1	2	2	選択	*	哲学		3・4
西洋近代哲学演習BⅡ	1	2	2	選択		哲学		3・4
現代哲学演習AⅠ	1	2	2	選択		哲学		3・4

現代哲学演習 A II	1	2	2	選択		哲学		3・4
現代哲学演習 B I	1	2	2	選択		哲学		3・4
現代哲学演習 B II	1	2	2	選択		哲学		3・4
倫理学演習 A I	1	2	2	選択		哲学		3・4
倫理学演習 A II	1	2	2	選択		哲学		3・4
倫理学演習 B I	1	2	2	選択		哲学		3・4
倫理学演習 B II	1	2	2	選択		哲学		3・4
東洋・日本思想史演習 A I	1	2	2	選択		哲学		3・4
東洋・日本思想史演習 A II	1	2	2	選択		哲学		3・4
東洋・日本思想史演習 B I	1	2	2	選択		哲学		3・4
東洋・日本思想史演習 B II	1	2	2	選択		哲学		3・4
美学演習 A I	1	2	2	選択		哲学		3・4
美学演習 A II	1	2	2	選択		哲学		3・4
美学演習 B I	1	2	2	選択	*	哲学		3・4
美学演習 B II	1	2	2	選択		哲学		3・4
文理融合演習 A	1	2	2	選択		哲学		2・3・4
文理融合演習 B	1	2	2	選択		哲学		2・3・4
日本文学演習 I	1	2	2	選択	日本文学専攻は必修	日本文学	日	3
日本文学演習 II	1	2	2	選択		日本文学	日	3
歴史文化演習 I	1	2	2	選択	歴史文化専攻は必修	歴史文化	歴	3
歴史文化演習 II	1	2	2	選択		歴史文化	歴	3
<b>特殊演習</b>								
人文学特殊演習 (哲学) I	1	2	2	選択	哲学専攻は必修	哲学	哲	4
人文学特殊演習 (哲学) II	1	2	2	選択		哲学	哲	4
人文学特殊演習 (日本文学) I	1	2	2	選択	日本文学専攻は必修	日本文学	日	4
人文学特殊演習 (日本文学) II	1	2	2	選択		日本文学	日	4
人文学特殊演習 (歴史文化) I	1	2	2	選択	歴史文化専攻は必修	歴史文化	歴	4
人文学特殊演習 (歴史文化) II	1	2	2	選択		歴史文化	歴	4
<b>卒業論文</b>								
卒業論文	2		8	必修		(人文学科)	哲・日・歴	4

注1 1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

- 2 基盤講義の「社会学概論 I」、「社会学概論 II」及び特殊講義の「書道」を履修するには、所定の教職課程登録を行っていないなければならない。
- 3 哲学専攻の学生は、発展演習の「\*」印の範囲において10単位を修得しなければならない。
- 4 人文学科の学生は、自学科科目のうち、必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。
- 5 人文学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

(3) 国際社会学科

授業科目	授業期間 (15週単位)	毎週 授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	学科共通/専攻の区分	専攻指定	履修年次
<b>入門</b>							
国際社会論	1	2	2	必修	(国際社会学科)	国・経・社・構	1
国際関係論 I	1	2	2	選択	国際関係専攻は必修	国際関係	1・2
国際関係論 II	1	2	2	選択		国際関係	1・2
文化人類学 I	1	2	2	選択		国際関係	1・2
文化人類学 II	1	2	2	選択		国際関係	1・2
ミクロ経済学入門	1	2	2	選択		経済学	1
マクロ経済学入門	1	2	2	選択		経済学	1
初級ミクロ経済学	1	2	2	選択	経済学専攻は必修	経済学	1
初級マクロ経済学	1	2	2	選択		経済学	1
経営学入門	1	2	2	選択		経済学	1
社会学概論 I	1	2	2	選択		社会学専攻は必修	社会学
社会学概論 II	1	2	2	選択		社会学	国・経・社・構 1
コミュニティ構想論	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は4単位必修	コミュニティ構想	1・2
コミュニティ政策論	1	2	2	選択		コミュニティ構想	1・2
コミュニティとジェンダー	1	2	2	選択		コミュニティ構想	1・2
グローバル共生とコミュニティ	1	2	2	選択		コミュニティ構想	1・2
<b>基礎講義</b>							
政治学概論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
法学概論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
日本史概論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
東洋史概論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
西洋史概論	1	2	2	選択	国際関係専攻は6単位必修	国際関係	1・2
東アジア社会基礎論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
東南アジア社会基礎論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
アメリカ社会基礎論	1	2	2	選択		国際関係	1・2
国際関係史	1	2	2	選択		国際関係	1・2
統計学	1	2	2	選択		経済学	1・2
経済史	1	2	2	選択		経済学	2
経済学史	1	2	2	選択		経済学	2
経済数学	1	2	2	選択		経済学	2
中級ミクロ経済学	1	2	2	選択	経済学専攻は10単位必修	経済学	2
中級マクロ経済学	1	2	2	選択	*1	経済学	2
公共経済学	1	2	2	選択		経済学	2
経済政策	1	2	2	選択		経済学	2
経営管理論	1	2	2	選択		経済学	2
経営組織論	1	2	2	選択		経済学	2
社会学史 I	1	2	2	選択		社会学	2

社会学史Ⅱ	1	2	2	選択	社会学専攻は必修	社会学		2
社会調査法A	1	2	2	選択		社会学		2
コミュニティと文化	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は6単位必修	コミュニティ構想		1・2・3
コミュニティと情報メディア	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2・3
ジェンダーと法	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2・3
市民参加と法	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2・3
余暇ツーリズム論	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2・3
ツーリズムとジェンダー	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2・3
コミュニティ計測法基礎	1	2	2	選択		コミュニティ構想		1・2
実践的研究計画法(研究計画)	1	2	2	選択		コミュニティ構想専攻は2単位必修	コミュニティ構想	国・経・社・構
実践的研究計画法(研究構想)	1	2	2	選択	コミュニティ構想		国・経・社・構	1・2・3・4
<b>応用講義</b>								
ジェンダー国際関係論A	1	2	2	選択		国際関係		2・3
ジェンダー国際関係論B	1	2	2	選択		国際関係		2・3
人間の安全保障	1	2	2	選択		国際関係		2・3
日本政治外交史A	1	2	2	選択		国際関係		2・3
日本政治外交史B	1	2	2	選択		国際関係		2・3
朝鮮政治外交史Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
朝鮮政治外交史Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
中国政治外交史Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
中国政治外交史Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
アメリカ史Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
アメリカ史Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		2・3
国際関係法A	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際関係法B	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際機構論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際関係(日米)	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際関係(日朝)	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際関係(日中)	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
日本政治思想史	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
現代韓国論	1	2	2	選択	国際関係専攻は8単位必修	国際関係		2・3・4
韓国政治・経済論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
現代中国論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
香港・台湾論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
現代アメリカ政治論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
現代アメリカの動態	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
南アジア社会特論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
イスラム社会特論	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
民族誌特論A	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
民族誌特論B	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
宗教人類学	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4



政治人類学	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
人種・民族・国民	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
人権・人道の人類学	1	2	2	選択		国際関係		2・3・4
国際政治経済Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
国際政治経済Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
比較政治学Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
比較政治学Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
アジア国際関係論Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
アジア国際関係論Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
近現代日本研究（政治・外交）A	1	2	2	選択		国際関係		3・4
近現代日本研究（政治・外交）B	1	2	2	選択		国際関係		3・4
朝鮮研究Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
朝鮮研究Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
中国研究Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
中国研究Ⅱ	1	2	2	選択	国際関係専攻は6単位必修	国際関係		3・4
アメリカ研究（政治・外交）Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
アメリカ研究（政治・外交）Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
アメリカ研究（社会史）Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
アメリカ研究（社会史）Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
日米比較研究Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
日米比較研究Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
周縁世界とグローバル化Ⅰ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
周縁世界とグローバル化Ⅱ	1	2	2	選択		国際関係		3・4
東アジアの文化と社会	1	2	2	選択		国際関係		3・4
民族と世界	1	2	2	選択		国際関係		3・4
国際経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
開発経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
計量経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
環境経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
労働経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
金融論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
財政学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
日本経済論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
ゲームの理論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
産業組織論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
都市・地域経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
ジェンダーの経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
女性起業論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
福祉の経済学	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
現代経済論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4
アメリカ経済論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4

EU経済論	1	2	2	選択	経済学専攻は4単位必修	経済学		2・3・4	
アジア経済論	1	2	2	選択		*1	経済学		2・3・4
中国経済論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
日本経済史	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
経営史	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
保険論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
証券論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
中小企業論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
経済法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
企業法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
労働法	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
経営戦略論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
マーケティング	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
簿記論	1	2	2	選択			経済学		2・3・4
財務会計	1	2	2	選択		経済学		2・3・4	
管理会計	1	2	2	選択		経済学		2・3・4	
ロジスティクス論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4	
経営ファイナンス論	1	2	2	選択		経済学		2・3・4	
社会調査法B	1	2	2	選択	社会学専攻は14単位必修	社会学		2・3・4	
社会調査法C	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
社会統計学Ⅰ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
社会統計学Ⅱ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
家族社会学Ⅰ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
家族社会学Ⅱ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
地域社会学	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
都市社会学	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
現代社会論	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
日本社会論	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
政治社会学	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
公共社会学	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
労働社会学Ⅰ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
労働社会学Ⅱ	1	2	2	選択		社会学		2・3・4	
産業社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
組織社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
ライフコースの社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
福祉社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
臨床社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
文化社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
比較社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
多文化の社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		
国際社会学	1	2	2	選択	社会学		2・3・4		

グローバル化の社会学	1	2	2	選択		社会学		2・3・4
コミュニティと心理学	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
コミュニティとリーダーシップ	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
ソーシャル・キャピタル論	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
ソーシャル・サポート	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
公共生活と法	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
まちづくりと法	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
地域共生とツーリズム	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
地域共生とイノベーション	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
コミュニティとリスク	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
ホスピタリティ論	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
コミュニティ・デザイン論	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は	コミュニティ構想		2・3・4
グローバル化とまちづくり	1	2	2	選択	12単位選択必修	コミュニティ構想		2・3・4
世界遺産学A	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
世界遺産学B	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
コミュニティ調査法A	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3
コミュニティ調査法B	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3
コミュニティ計測法A	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
コミュニティ計測法B	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
都市フィールドワーク	1	2	2	選択		コミュニティ構想		2・3・4
人文地理学	1	2	2	選択		(国際社会学科)		2・3
自然地理学	1	2	2	選択		(国際社会学科)		2・3
地誌学	1	2	2	選択		(国際社会学科)		2・3
<b>基礎演習</b>								
国際社会基礎演習	1	2	2	必修		(国際社会学科)	国・経・社・構	1
基礎演習(国際関係)	1	2	2	選択	国際関係専攻は必修	国際関係	国	1
基礎演習(経済学)	1	2	2	選択	経済学専攻は必修	経済学	経	1
基礎演習(社会学)	1	2	2	選択	社会学専攻は必修	社会学	社	1
基礎演習(コミュニティ構想)	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は必修	コミュニティ構想	構	1
2年次演習(国際関係) I	1	2	2	選択	国際関係専攻は必修	国際関係	国	2
2年次演習(国際関係) II	1	2	2	選択		国際関係	国	2
2年次演習(経済学) I	1	2	2	選択	経済学専攻は必修	経済学	経	2
2年次演習(経済学) II	1	2	2	選択		経済学	経	2
2年次演習(社会学) I	1	2	2	選択	社会学専攻は必修	社会学	社	2
2年次演習(社会学) II	1	2	2	選択		社会学	社	2
2年次演習(コミュニティ構想) I	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は必修	コミュニティ構想	構	2
2年次演習(コミュニティ構想) II	1	2	2	選択		コミュニティ構想	構	2
<b>発展演習</b>								
社会調査実習 I	1	2	2	選択	社会学専攻は必修	国際関係 経済学 社会学 コミュニティ構想	国・経・社・構	3

社会調査実習Ⅱ	1	2	2	選択	社会学専攻は必修	*1	国際関係 経済学 社会学 コミュニティ構想	国・経・社・構	3
コミュニティ拠点実習（キャリア構想）	1	2	2	選択		*2	コミュニティ構想		2
コミュニティ拠点実習（キャリア実践）	1	2	2	選択			コミュニティ構想		3
コミュニティ拠点実習（地域構想）	1	2	2	選択			コミュニティ構想		2
コミュニティ拠点実習（地域実践）	1	2	2	選択			コミュニティ構想		3
コミュニティ調査実習（企画・立案・設計）	1	2	2	選択			コミュニティ構想		3・4
コミュニティ調査実習（実査と分析）	1	2	2	選択			コミュニティ構想		3・4
3年次演習（国際関係）Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係専攻は必修		国際関係	国	3
3年次演習（国際関係）Ⅱ	1	2	2	選択				国際関係	国
3年次演習（経済学）Ⅰ	1	2	2	選択	経済学専攻は必修		経済学	経	3
3年次演習（経済学）Ⅱ	1	2	2	選択				経済学	経
3年次演習（社会学）Ⅰ	1	2	2	選択	社会学専攻は必修		社会学	社	3
3年次演習（社会学）Ⅱ	1	2	2	選択				社会学	社
3年次演習（コミュニティ構想）Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は必修		コミュニティ構想	構	3
3年次演習（コミュニティ構想）Ⅱ	1	2	2	選択				コミュニティ構想	構
4年次演習（国際関係）Ⅰ	1	2	2	選択	国際関係専攻は必修		国際関係	国	4
4年次演習（国際関係）Ⅱ	1	2	2	選択				国際関係	国
4年次演習（経済学）Ⅰ	1	2	2	選択	経済学専攻は必修		経済学	経	4
4年次演習（経済学）Ⅱ	1	2	2	選択				経済学	経
4年次演習（社会学）Ⅰ	1	2	2	選択	社会学専攻は必修		社会学	社	4
4年次演習（社会学）Ⅱ	1	2	2	選択				社会学	社
4年次演習（コミュニティ構想）Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニティ構想専攻は必修		コミュニティ構想	構	4
4年次演習（コミュニティ構想）Ⅱ	1	2	2	選択				コミュニティ構想	構
<b>卒業論文</b>									
卒業論文	2		8	必修			（国際社会学科）	国・経・社・構	4

注1 1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2 経済学専攻の学生は、基礎講義、応用講義及び発展演習の「\*1」印の範囲において4単位を修得しなければならない。

ただし、選択必修科目の単位として修得した単位を除く。

3 コミュニティ構想専攻の学生は、発展演習の「\*2」印の範囲において4単位を修得しなければならない。

4 国際社会学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

5 国際社会学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

#### (4) 心理・コミュニケーション学科

授業科目	授業期間 (15週単位)	毎週 授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	学科共通/専攻の区分	専攻指定	履修年次
<b>入門</b>							
心理・コミュニケーション概論	1	2	2	必修	（心理・コミュニケーション学科）	心コ	1

心理学概論	1	2	2	必修		(心理・コミュニケーション学科)	心コ	1			
コミュニケーション概論 I	1	2	2	必修		(心理・コミュニケーション学科)	心コ	1			
コミュニケーション概論 II (メディア)	1	2	2	選択	}	コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	心コ	1		
コミュニケーション概論 II (情報デザイン)	1	2	2	選択			コミュニケーション	心コ	1		
コミュニケーション概論 II (多文化)	1	2	2	選択			コミュニケーション	心コ	1		
<b>基盤講義</b>											
知覚・認知心理学概論	1	2	2	選択	}	心理学専攻は必修	心理学	心コ	1		
社会心理学概論 (社会・集団・家族心理学)	1	2	2	選択			心理学	心コ	1		
発達心理学概論	1	2	2	選択			心理学	心コ	2		
臨床心理学概論	1	2	2	選択	}	コミュニケーション専攻は必修	心理学	心コ	2		
心理学統計法 1	1	2	2	選択			心理学	心コ	1		
心理学統計法 2	1	2	2	選択			心理学	心コ	2		
コミュニケーション統計法 1	1	2	2	選択	}	コミュニケーション専攻は必修	コミュニケーション	心コ	2		
コミュニケーション統計法 2	1	2	2	選択			コミュニケーション	心コ	2		
先端トピック概論 (コミュニケーション) A	1	2	2	選択			コミュニケーション		1		
先端トピック概論 (コミュニケーション) B	1	2	2	選択	}	コミュニケーション専攻は 2 単位必修	コミュニケーション		1		
<b>特殊講義</b>											
思考心理学	1	2	2	選択			}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4
知覚心理学	1	2	2	選択	心理学				2・3・4		
神経・生理心理学	1	2	2	選択	心理学				2・3・4		
認知心理学	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
学習・言語心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
感情・人格心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
社会心理学 (個人内過程)	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
社会心理学 (対人過程)	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
社会心理学 (マクロ・集団)	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
社会心理学 (応用)	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
発達心理学 (情動発達)	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
発達心理学 (社会発達)	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
発達心理学 (認知発達)	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
教育心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
心理学的支援法	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
教育・学校心理学	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
家族心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
産業・組織心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
健康・医療心理学	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
障害者・障害児心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
精神保健学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
精神疾患とその治療	1	2	2	選択	}	心理学専攻は 2 単位必修	心理学		2・3・4		
福祉心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
司法・犯罪心理学	1	2	2	選択			心理学		2・3・4		
心理学特論	1	2	2	選択		心理学		2・3・4			

メディア心理学	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
コミュニケーション心理学A	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
コミュニケーション心理学B	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
メディアとことば	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
メディア社会論	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
メディア文化論	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュニケーション	2・3・4
メディア産業論	1	2	2	選択	専攻は2単位必修	コミュニケーション	2・3・4
メディア史	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ジャーナリズムと現代社会	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
広告と消費者心理	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ジェンダーとメディア	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
グローバルメディア	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
デザイン思考Ⅰ	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
デザイン思考Ⅱ	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ユニバーサルデザイン（人間中心設計）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ユニバーサルデザイン（心理物理）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
デザイン心理（視覚）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
デザイン心理（聴覚）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ICTリテラシーⅠ	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュニケーション	2・3・4
ICTリテラシーⅡ	1	2	2	選択	専攻は2単位必修	コミュニケーション	2・3・4
インターネット・バイ・デザインⅠ	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
インターネット・バイ・デザインⅡ	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
Webデザイン	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
SNSコミュニティデザイン	1	2	2	選択		* コミュニケーション	2・3・4
ユーザニーズ分析	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
コミュニケーションと女性のキャリア	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
多文化コミュニケーション	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
対人コミュニケーション（家族）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
対人コミュニケーション（社会）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
対人コミュニケーション（ジェンダー）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ダイバーシティとコミュニケーション	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
文化心理学（文化と自己）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
文化心理学（文化と認知）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
文化心理学（グローバル社会）	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
多文化教育	1	2	2	選択	コミュニケーション	コミュニケーション	2・3・4
日本語教育研究概論Ⅰ	1	2	2	選択	専攻は2単位必修	コミュニケーション	2
日本語教育研究概論Ⅱ	1	2	2	選択		コミュニケーション	2
日本語教育研究Ⅰ	1	2	2	選択		コミュニケーション	3
日本語教育研究Ⅱ	1	2	2	選択		コミュニケーション	3
多文化コミュニケーション・デザイン	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
ことばと文化	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4
言語コミュニケーション能力の発達	1	2	2	選択		コミュニケーション	2・3・4

言語の多様性と普遍性A	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
言語の多様性と普遍性B	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
第二言語習得基礎論A	1	2	2	選択			コミュニケーション		2
第二言語習得基礎論B	1	2	2	選択			コミュニケーション		2
社会言語学A	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
社会言語学B	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
日本語学(表記・語彙)A	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
日本語学(表記・語彙)B	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
日本語学(文法・談話)A	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
日本語学(文法・談話)B	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3・4
<b>基盤演習</b>									
1年次演習(心理学)	1	2	2	選択			心理学	心	1
2年次演習(心理学)A	1	2	2	選択	心理学専攻は必修		心理学	心	2
2年次演習(心理学)B	1	2	2	選択			心理学	心	2
心理学実験入門(心理学研究法Ⅰ)	1	2	2	選択			心理学	心	1
1年次演習(コミュニケーション)	1	2	2	選択	コミュニケーション専攻は必修		コミュニケーション	コ	1
2年次演習(コミュニケーション)	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	2
コミュニケーション研究法入門	1	4	4	選択			コミュニケーション	コ	2
アプリ作成入門	1	2	2	選択	*		コミュニケーション	コ	1
WebプログラミングⅠ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	2
WebプログラミングⅡ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	2
オーラルコミュニケーションスキルズ	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3
言語情報処理Ⅰ	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3
言語情報処理Ⅱ	1	2	2	選択			コミュニケーション		2・3
<b>発展演習</b>									
3年次演習(心理学)	1	2	2	選択	心理学専攻は必修		心理学	心	3
4年次演習(心理学)A	1	2	2	選択			心理学	心	4
4年次演習(心理学)B	1	2	2	選択			心理学	心	4
心理学特殊演習(先端)	1	2	2	選択			心理学	心	3・4
心理学特殊演習(応用)	1	2	2	選択			心理学	心	3・4
3年次演習(コミュニケーション)Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション専攻は必修		コミュニケーション	コ	3
3年次演習(コミュニケーション)Ⅱ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	3
4年次演習(コミュニケーション)Ⅰ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	4
4年次演習(コミュニケーション)Ⅱ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	4
コミュニケーション研究法実習(実験法)	1	2	2	選択	コミュニケーション専攻は 2単位必修		コミュニケーション	コ	3
コミュニケーション研究法実習(内容分析)	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	3
コミュニケーション研究法実習(質的研究)	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	3
社会調査法実習(質問紙調査)Ⅰ	1	2	2	選択	コミュニケーション専攻は 2単位必修		コミュニケーション	コ	3
社会調査法実習(質問紙調査)Ⅱ	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	3
多変量解析	1	2	2	選択			コミュニケーション	コ	3
<b>実験・実習</b>									
発達臨床基礎実習(心理学研究法Ⅱ)	1	2	1	選択			心理学	心	1

心理的アセスメント	1	2	1	選択		心理学	心	2
心理学実験演習ⅠA	1	2	1	選択	心理学専攻は必修	心理学	心	2
心理学実験演習ⅠB	1	4	2	選択		心理学	心	2
心理学実験演習Ⅱ（実験法）	1	2	1	選択	心理学専攻は1単位必修	心理学	心	3
心理学実験演習Ⅱ（調査法）	1	2	1	選択		心理学	心	3
心理学実験演習Ⅱ（質的アプローチ）	1	2	1	選択		心理学	心	3
心理学実験演習Ⅲ（実験法）	1	2	1	選択		心理学	心	3・4
心理学特殊実験演習	1	4	2	選択	心理学専攻は必修	心理学	心	3
日本語教育実習	2	2	4	選択		コミュニケーション		4
<b>卒業論文</b>								
卒業論文	2		8	必修		(心理・コミュニケーション学科)	心コ	4
<b>公認心理師特設科目</b>								
公認心理師の職責**	1	2	2	選択		心理学	心	2
人体の構造と機能及び疾病**	1	2	2	選択		心理学	心	2・3・4
関係行政論**	1	2	2	選択		心理学	心	2・3・4
心理演習***	1	2	2	選択		心理学	心	4
心理実習***	2	4	4	選択		心理学	心	4

注1 1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

2 「心理学統計法2」を履修するには、「心理学統計法1」2単位を修得していなければならない。

3 「コミュニケーション統計法2」を履修するには、「コミュニケーション統計法1」2単位を修得していなければならない。

4 コミュニケーション専攻の学生は、特殊講義及び基盤演習の「\*」印の範囲において10単位を修得しなければならない。

ただし、必ず特殊講義の選択必修3科目計6単位を含めなければならない。

5 「日本語教育研究Ⅰ」及び「日本語教育研究Ⅱ」を履修するには、次の2科目計4単位を修得していなければならない。

「第二言語習得基礎論A」又は「第二言語習得基礎論B」のうち1科目2単位

「日本語教育研究概論Ⅰ」又は「日本語教育研究概論Ⅱ」のうち1科目2単位

6 「日本語教育実習」を履修するには、次の5科目計10単位を修得していなければならない。  
「第二言語習得基礎論A」「第二言語習得基礎論B」「日本語教育研究概論Ⅰ」「日本語教育研究概論Ⅱ」の4科目計8単位

「日本語教育研究Ⅰ」又は「日本語教育研究Ⅱ」のうち1科目2単位

7 「公認心理師特設科目」（\*\*印及び\*\*\*印の科目）を履修するには、所定の公認心理師課程登録を行っていないといけない。

8 \*\*\*印の「心理演習」、「心理実習」の単位は、卒業に必要な単位（心理・コミュニケーション学科科目及び自由選択科目）として数えられない。

9 心理・コミュニケーション学科の学生は、自学科科目のうち必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて64単位を修得しなければならない。

10 心理・コミュニケーション学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。



## (5) 数理科学科

授業科目	授業期間 (15週単位)	毎週 授業時間	単位数	必修・選択必修・選択の別	学科共通／専攻の区分	専攻指定	履修年次
<b>数学基礎</b>							
微分積分学Ⅰ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1
微分積分学Ⅱ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1
微分積分学演習Ⅰ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1
微分積分学演習Ⅱ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1
線形代数学Ⅰ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1
線形代数学Ⅱ	1	2	2	必修	(数理科学科)	数・情	1
線形代数学演習Ⅰ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1
線形代数学演習Ⅱ	1	2	1	必修	(数理科学科)	数・情	1
<b>解析学</b>							
解析学概論Ⅰ	1	2	2	選択	}	数学	2
解析学概論Ⅱ	1	2	2	選択			
解析学の応用	1	2	2	選択	}	数学	2
						*5	
連続と極限	1	2	2	選択		数学	2
複素関数論Ⅰ	1	2	2	選択	}	数学	数・情 3
複素関数論Ⅱ	1	2	2	選択		*1	
関数解析学	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
数理モデルと微分方程式	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
数理解析学	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
情報解析学	1	2	2	選択	}	数学	数・情 3・4
						*5	
<b>代数学</b>							
線形代数学Ⅲ	1	2	2	選択	}	数学	数・情 2
代数学A	1	2	2	選択		*3	
代数学B	1	2	2	選択	}	数学	数・情 2
						*5	
情報代数学	1	2	2	選択	}	数学	2
代数学CⅠ	1	2	2	選択	}	数学	数・情 3
代数学CⅡ	1	2	2	選択		*1	
代数学特論AⅠ	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
代数学特論AⅡ	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
代数学特論BⅠ	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
代数学特論BⅡ	1	2	2	選択		数学	数・情 3・4
<b>幾何学</b>							
位相数学Ⅰ	1	2	2	選択	}	数学	2
位相数学Ⅱ	1	2	2	選択		*4	

グラフ理論	1	2	2	選択		*5	数学		2
							情報理学		
幾何学A	1	2	2	選択			数学		2
							情報理学		
幾何学B I	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
幾何学B II	1	2	2	選択	*1		数学	数・情	3・4
結び目理論 I	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
結び目理論 II	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
幾何学特論 A I	1	2	2	選択			数学	数・情	4
幾何学特論 A II	1	2	2	選択			数学	数・情	4
幾何学特論 B I	1	2	2	選択			数学	数・情	4
幾何学特論 B II	1	2	2	選択			数学	数・情	4
<b>確率論・統計学</b>									
確率統計 I	1	2	2	選択		*4	数学		2
確率統計 II	1	2	2	選択			数学		2
数理モデルと確率論 I	1	2	2	選択			数学	数・情	3
数理モデルと確率論 II	1	2	2	選択	*1		数学	数・情	3
確率統計特論 A I	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
確率統計特論 A II	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
確率統計特論 B I	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
確率統計特論 B II	1	2	2	選択			数学	数・情	3・4
<b>情報科学</b>									
情報学概論	1	2	2	選択	*1 *5 *6		数学		1
							情報理学		
アルゴリズムとデータ構造	1	2	2	選択	情報理学専攻は必修		情報理学		2
ネットワーク I	1	2	2	選択		*7	情報理学	数・情	2
プログラミング	1	2	2	選択		*1	数学		2
							情報理学		
数値計算	1	2	2	選択		*7	数学	数・情	2
							情報理学		
マルチメディア概論	1	2	2	選択			情報理学	数・情	2・3・4
ソフトウェア工学	1	2	2	選択			情報理学	数・情	2・3・4
情報と職業	1	2	2	選択	*1	*5	数学		2・3・4
						情報理学			
ネットワーク II	1	2	2	選択			情報理学	数・情	3・4
オペレーティングシステム	1	2	2	選択			情報理学	数・情	3・4
データベース A	1	2	2	選択			情報理学	数・情	3・4
データベース B	1	2	2	選択			情報理学	数・情	3・4
オートマトン	1	2	2	選択			情報理学		3・4
計算幾何学	1	2	2	選択	*1		数学		3・4
							情報理学		

情報学特論	1	2	2	選択		情報理学		3・4	
<b>応用数理学</b>									
物理学概論	1	2	2	選択	}	情報理学		1	
化学概論	1	2	2	選択		*6	情報理学		1
生物学概論	1	2	2	選択			情報理学		1
力学	1	2	2	選択			情報理学		2
電磁気学	1	2	2	選択			情報理学		2
物理化学	1	2	2	選択			情報理学		2
相対性理論	1	2	2	選択	}	*7	情報理学	2・3	
量子力学	1	2	2	選択			情報理学		2・3
数理化学	1	2	2	選択		情報理学		2・3	
生物学特論A	1	2	2	選択	}	*5	情報理学	2・3	
生物学特論B	1	2	2	選択			情報理学		2・3
現代化学A	1	2	2	選択		情報理学		2・3・4	
現代化学B	1	2	2	選択		情報理学		2・3・4	
現代生物学A	1	2	2	選択		情報理学		2・3・4	
現代生物学B	1	2	2	選択		情報理学		2・3・4	
現代物理学A	1	2	2	選択	}	*1	数学	3・4	
現代物理学 B	1	2	2	選択			情報理学		
数理生物学	1	2	2	選択		情報理学		3・4	
<b>数理科学シミュレーション</b>									
シミュレーションA I	1	2	2	選択	}	*8	数学	数・情	
							情報理学		
シミュレーションA II	1	2	2	選択	}		数学	数・情	
							情報理学		
シミュレーションB I	1	2	2	選択	}	*1	*8	数学	数・情
							*5	情報理学	
シミュレーションB II	1	2	2	選択	}			数学	数・情
							情報理学		
シミュレーションC	1	2	2	選択	}	*8	情報理学	数・情	
シミュレーションD	1	2	2	選択			情報理学	数・情	
<b>基盤演習</b>									
1年次演習 (数学)	1	2	2	選択	数学専攻は必修	数学	数	1	
1年次演習 (情報理学)	1	2	2	選択	情報理学専攻は必修	情報理学	情	1	
<b>数理科学演習</b>									
2年次演習 (情報理学)	1	2	2	選択	情報理学専攻は必修	情報理学	情	2	
3年次演習 (数学)	1	2	2	選択	数学専攻は必修	数学	数	3	
3年次演習 (情報理学)	1	2	2	選択	情報理学専攻は必修	情報理学	情	3	
<b>講究</b>									
数学講究	2	2	4	選択	数学専攻は必修	数学	数	4	

情報理学講究	2	2	4	選択 情報理学専攻は必修	情報理学	情	4
<b>関連科目</b>							
経済数学	1	2	2	選択	(数理科学科)		2
ゲームの理論	1	2	2	選択	(数理科学科)		2・3・4
経営ファイナンス論	1	2	2	選択	(数理科学科)		2・3・4
文理融合演習 A	1	2	2	選択	(数理科学科)		2・3・4
文理融合演習 B	1	2	2	選択	(数理科学科)		2・3・4

注1 1年次の自学科科目の履修は、20単位を上限とする。

- 2 数学専攻の学生は、以下の①、②、③の合計12単位を修得しなければならない。
  - ①解析学の「\*2」印の4科目のうち4単位
  - ②代数学の「\*3」印の4科目のうち4単位
  - ③幾何学及び確率論・統計学の「\*4」印の6科目のうち4単位
- 3 数学専攻の学生は、「\*1」印の範囲において8単位を修得しなければならない。ただし、注2の選択必修科目の単位として修得する科目は除く。
- 4 情報理学専攻の学生は、以下の①②③の合計14単位を修得しなければならない。
  - ①情報科学及び応用数学の「\*6」印の4科目のうち4単位
  - ②情報科学及び応用数学の「\*7」印の10科目のうち8単位
  - ③数理科学シミュレーションの「\*8」印の4科目のうち2単位
- 5 情報理学専攻の学生は、解析学、代数学、幾何学、情報科学、応用数学及び数理科学シミュレーションの「\*5」印の範囲において2単位を修得しなければならない。ただし、注4の選択必修の単位として修得する単位を除く。
- 6 数理科学科の学生は、自学科科目の必修科目、選択必修科目、選択科目合わせて72単位修得しなければならない。
- 7 数理科学科の学生が4年次に進級するには、前年度末までに、卒業に必要な単位数130単位のうち所定の科目の単位を含む86単位を修得しなければならない。

別表第2（第60条第1項第5号関係）

技能審査等における成果に係る学修の単位認定

(1) 第一外国語の単位認定

技能審査等の種類	基準		認定科目及び認定単位数	
			入学前に資格を取得した場合	入学後に資格を取得した場合
実用英語技能検定	1級		第一外国語必修科目 8科目 8単位	第一外国語必修科目 8科目 8単位のうち、未修得の単位
TOEFL	(iBT)	95以上	Communication Skills A Communication Skills B	Communication Skills A Communication Skills B
TOEIC	1305以上 (L&R 945以上 及びS&W360以上)		Reading IA Reading IB	Reading IA Reading IB
IELTS (アカデミック・モジュール)	7.0以上		Discussion Skills A Discussion Skills B Reading IIA Reading IIB	Discussion Skills A Discussion Skills B Reading IIA Reading IIB
			入学時の前期履修登録期間開始日前に申請すること	資格取得直後の前期履修登録期間開始日前又は9月30日までに申請すること (土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日とする。)
実用英語技能検定	準1級		第一外国語必修科目のうち、1年次必修の4科目 4単位	次の第一外国語必修科目 4科目 4単位のうち、未修得の単位
TOEFL	(iBT)	72以上 95未満	Communication Skills A Communication Skills B	Communication Skills A Communication Skills B
TOEIC	1095以上 1305未満 (L&R 785以上 及びS&W310以上)		Reading IA Reading IB	Reading IA Reading IB
IELTS (アカデミック・モジュール)	5.5以上 7.0未満		入学時の前期履修登録期間開始日前に申請すること	資格取得直後の前期履修登録期間開始日前又は9月30日までに申請すること (土曜日、日曜日又は国民の祝日にあたる場合は、その前日とする。)

注 TOEFL iBTテストは Test Data スコアのみを認定の対象とします。 My Best™ は認定の対象としません。

(2) 第二外国語の単位認定

外国語	技能審査等の種類	基準	認定科目及び認定単位数	
			入学前に資格を取得した場合	入学後に資格を取得した場合
ドイツ語	ドイツ語技能検定試験	3級	該当言語の初級4単位  ドイツ語初級 フランス語初級 スペイン語初級 中国語初級 韓国語初級	該当言語の初級4単位。 ただし、単位を未修得の場合に限り認定する。  ドイツ語初級 フランス語初級 スペイン語初級 中国語初級 韓国語初級
フランス語	実用フランス語技能検定試験	3級		
スペイン語	スペイン語技能検定試験	4級		
中国語	中国語検定試験	3級		
韓国語	韓国語能力試験	2級		
	「ハングル」能力検定試験	4級		

注 編入学者及び学士入学者のうち次の者については、上記単位認定の対象とはしない。

- ①2年次に編入学又は学士入学した者
- ②3年次に編入学した者で、第61条により第二外国語必修4単位を認定された者
- ③3年次に学士入学した者